

# 三重県の文化財保護

— 平成23年度 —



2012. 11

三重県教育委員会

# 例 言

- 1 本書は、三重県教育委員会事務局社会教育・スポーツ分野社会教育・文化財保護室が、平成 23 年度に実施した文化財保護事業をまとめたものである。
- 2 国史跡齋宮跡の発掘調査の詳細については、齋宮歴史博物館が、年報として報告しているので、別途参照されたい。
- 3 市町指定文化財の指定・解除及び文化財保護強調週間行事などは、市町教育委員会からの報告をもとに記載した。
- 4 本書記載の市町名・組織名は、各申請書等の記載名称を基本としている。

## 目 次

### I 文化財の指定・登録

- 1 国指定文化財の指定…………… 1
- 2 国登録有形文化財の登録…………… 6
- 3 三重県文化財保護審議会…………… 16
- 4 三重県指定文化財の指定等…………… 17
- 5 市町指定文化財の指定・解除…………… 20

### II 県実施の調査・保護事業

- 1 特別天然記念物カモシカ調査…………… 21
  - (1) 紀伊山地カモシカ保護地域通常調査…………… 21
  - (2) 鈴鹿山地カモシカ保護地域通常調査…………… 21
  - (3) 特別天然記念物カモシカ保護指導委員  
並びに保護行政担当者会議…………… 22
- 2 特別天然記念物オオサンショウウオ調査…………… 22
- 3 埋蔵文化財緊急発掘調査等
  - (1) 齋宮跡発掘調査…………… 22
  - (2) 県営ほ場整備事業地内遺跡発掘調査…………… 22
  - (3) 埋蔵文化財出土遺物保存処理事業…………… 23
- 4 伊勢路と海の民俗文化財調査事業
  - (1) 石造物調査…………… 23
  - (2) 海女習俗基礎調査事業…………… 24
  - (3) 史跡等及び埋蔵文化財公開活用事業…………… 25

### III 文化財補助事業等

- 1 国庫補助事業
  - (1) 建造物保存修理事業…………… 25
  - (2) 重要伝統的建造物群保存地区  
・保存修理事業…………… 25
  - (3) 重要伝統的建造物群保存地区  
伝統的建造物群保存対策調査事業…………… 25
  - (4) 美術工芸品保存修理事業…………… 26
  - (5) 美術工芸品防災施設事業…………… 26
  - (6) 美術工芸品調査事業…………… 26
  - (7) 美術工芸品保存活用整備事業…………… 26
  - (8) 重要無形文化財保持団体補助事業…………… 27
  - (9) 民俗文化財伝承・活用事業…………… 27
  - (10) 史跡等・登録記念物・  
歴史の道保存整備事業…………… 27
  - (11) 史跡等買上げ事業…………… 29
  - (12) 史跡等保存管理計画策定事業…………… 30
  - (13) 天然記念物食害対策事業…………… 30
  - (14) 天然記念物緊急調査事業…………… 30
  - (15) 天然記念物再生事業…………… 30
  - (16) 市町遺跡発掘調査等…………… 31
  - (17) ふるさと文化財の森管理業務支援事業…………… 35

### 2 県費単独補助事業

- (1) 建造物保存修理事業…………… 35
- (2) 史跡等保存整備事業…………… 35
- (3) 天然記念物再生事業…………… 35
- (4) 民俗文化財伝承・活用等事業…………… 35
- 3 活かそう美し国の文化財事業
  - (1) 事業概要…………… 36
  - (2) 認証委員会…………… 36
  - (3) 平成 23 年度事業実績…………… 37
- 4 民間団体による助成…………… 38

### IV 世界遺産の保存管理

- 1 世界遺産熊野古道保存管理事業
  - (1) 世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」  
三県協議会…………… 39
  - (2) 県内の世界遺産保存管理…………… 40
  - (3) 活用事業…………… 40
- 2 紀伊半島大水害への対応…………… 41

### V 文化財の管理・普及

- 1 登録審査
  - (1) 銃砲刀剣類登録審査会…………… 42
  - (2) 三重県天然記念物紀州犬登録審査会…………… 42
  - (3) 三重県天然記念物日本鶏登録審査会…………… 43
- 2 文化財の管理
  - (1) 文化財パトロール…………… 43
  - (2) 文化財保護にかかる会議…………… 46
  - (3) 発掘調査届・通知等…………… 47
  - (4) 埋蔵文化財の発見(法第 100 条関係)…………… 48
  - (5) 埋蔵物の文化財認定(法第 102 条関係)…………… 49
  - (6) 出土文化財の譲与…………… 53
- 3 国・県指定文化財の現状変更等
  - (1) 国指定文化財現状変更等…………… 55
  - (2) 県指定文化財現状変更等…………… 62
- 4 文化財の公開・普及
  - (1) 文化財関係の受賞…………… 66
  - (2) 三重県文化財講習会(第29回)…………… 66
  - (3) 第53回近畿・東海・北陸ブロック  
民俗芸能大会…………… 67
  - (4) 文化財保護強調週間行事…………… 67
  - (5) 文化財防火デー関連防火運動実施状況…………… 67
  - (6) 文化財保護の組織…………… 67

[ 表紙 須賀利大池及び小池 三重県立博物館提供 ]  
[ 裏表紙 三重県内 国・県指定等文化財数 ]

# I 文化財の指定・登録

## 1 国指定文化財の指定

佐藤家文書（五十七通）（さとうけもんじょ（ごじゅうななつう））

種 別 重要文化財（古文書）  
員 数 7巻  
所 在 地 津市垂水 3032-18  
年 代 南北朝時代から安土桃山時代  
所 有 者 公益財団法人石水博物館  
指 定 基 準 古文書の部（四）古文書類、日記、記録類等で歴史的又は系統的にまとまって伝存し、  
学術的価値の高いもの

指 定 番 号 文 第683号

指 定 年 月 日 平成23年6月27日（平成23年6月27日付文部科学省告示第99号）

特 徴 ・ 評 価 中世後期に伊勢国司北畠氏の家臣として、現在の松阪市肥留に居を構えていた佐藤家に  
伝来した武家文書である。

文書群の構成は、南北朝期に南北両朝から佐藤家への文書を中心とする一群と、内乱収  
束後の北畠氏から所領を認められる文書の一群に大別される。

南北朝時代から安土桃山時代の領主層の動向を伝える史料として貴重であり、また数少  
ない北畠氏関連史料の一つとして、当時の伊勢地域の歴史を研究する上で欠くことのでき  
ない重要な資料である。



三重県宝塚一号墳出土品 (みえけんたからづかいちごうふんしゅつどひん)

種 別 重要文化財(考古資料の部)  
員 数 埴輪船 1点、埴輪 119点(以上造り出し出土)、埴輪 50点(以上墳丘出土)、  
附 埴輪 95点(90点から95点に変更)、土器・土製品 11点(以上包含層出土)  
所 在 地 松阪市外五曲町1  
年 代 古墳時代  
所 有 者 松阪市  
指 定 基 準 考古資料の部(三)古墳の出土品その他古墳時代の遺物で学術的価値の特に高いもの  
指 定 番 号 考 第572号  
指 定 年 月 日 平成23年6月27日(平成23年6月27日付文部科学省告示第102号)  
特 徴 ・ 評 価 旧伊勢国最大の前方後円墳(全長111m)である国史跡 宝塚一号墳の墳丘及び造り出しから良好な状況で出土した埴輪である。これらの遺物は、松阪市教育委員会が平成11年度から行った古墳整備事業にともなう発掘調査によって発見されたもので、古墳の造り出し及びその周辺の埴輪配列の全体像が判明した稀有な例であり、平成18年6月9日付けで指定された。今回、埴輪の保存修理にあたり精査した結果、出土した点数に相違が生じたため、上記の員数に改めて指定した。



## 中村川ネコギギ生息地 (なかむらがわねこぎぎせいそくち)

種 別 天然記念物  
所 在 地 松阪市嬉野合ヶ野町、同嬉野矢下町  
所 有 者 三重県(河川管理者)  
指 定 基 準 天然記念物 動物の部 (一) 日本特有の動物で著名なもの及びその棲息地  
指 定 年 月 日 平成 23 年 9 月 21 日 (平成 23 年 9 月 21 日付文部科学省告示第 142 号)  
特 徴 ・ 評 価 ネコギギは、ナマズ目ギギ科に分類され、伊勢湾・三河湾に流入する河川にのみ生息する日本固有の淡水魚である。体長は 10 cm 前後、体色は黄色味を帯びた茶褐色で、8 本の口ひげを持つ。同属の種は朝鮮半島のウサギギギしか知られていないこと等から、分類学上あるいは生物地理学上貴重な種であり、昭和 52 (1977) 年に地域を定めない国の天然記念物に指定されている。

今回の指定対象区域は、三重県松阪市を流れる雲出川水系中村川の中流域である。県教育委員会による調査では、当該河川で延べ 1,020 個体が目視により確認され、約 1,700 個体が生息すると推定される。当該区域は本種の隠れ場所となる巨礫等が多く、河川改修等もほとんど行われておらず、好適な生息地が維持されていること、ネコギギが高密度で多数生息し、生息環境も良好な状態で維持されていること、地域住民の保護意識も高い有数の生息地であることから、地域を定めない国の天然記念物に指定されている貴重なネコギギについて、さらに生息地を天然記念物に指定することで、一層の保護を図るものである。



## 須賀利大池及び小池 (すがりおおいけおよびこいけ)

種別	天然記念物
所在地	尾鷲市須賀利町字大池山、同字小池、同字倉本、同字南脇、同字元須賀利、同字中ノ曾
所有者	国、尾鷲市、須賀利区、個人
指定基準	天然記念物 二 植物 (四) 代表的な原野植物群落 (八) 地泉、温泉、湖沼、河、海等の珍奇な水草類、藻類、蘚苔類、微生物等の生ずる地域 三 地質鉱物 (五) 地震断層など地塊運動に関する現象
指定年月日	平成24年1月24日(平成24年1月24日付文部科学省告示第6号)
特徴・評価	須賀利大池及び小池は、尾鷲市須賀利町の熊野灘に面した半島部にある海跡湖である。須賀利大池は、面積約58,000㎡の細長い形をした池で、通常海水の浸入はなく、湖底には過去の津波による堆積物が確認されている。須賀利小池は、須賀利大池の西側に位置する面積約2,300㎡の海跡湖である。 須賀利大池湖畔には日本最大級のハマナツメの群落が広がり、テツホシダ、ツクシナルコ、ハマホシラシノブなど貴重な植物が生育している。小池は小さな海跡湖だが豊かな水草相を示している。 須賀利大池及び小池は、全国で人工的に改変された海跡湖が多いなか、集水域から海岸線そして湖底の津波堆積物までが良好に保存されており、極めて重要な地域といえる。



多気北畠氏城館跡 北畠氏館跡 霧山城跡 (追加指定)

(たげきたばたけしじょうかんあと きたばたけしやかたあと きりやまじょうあと)

種 別 史跡

所 在 地 津市美杉町上多気字馬場

所 有 者 津市、個人

指 定 基 準 史跡の部 (二) 都城跡、国郡庁跡、城跡、官公庁、戦跡その他政治に関する遺跡

指 定 年 月 日 平成 24 年 1 月 24 日 (平成 24 年 1 月 24 日付文部科学省告示第 11 号)

特 徴 ・ 評 価 今回の追加指定申請場所は、北畠氏館跡の東側にあたる。北畠氏館跡は、平成 8 年度から 17 年度まで美杉村 (現津市) 教育委員会による発掘調査が行われ、館跡は北畠神社境内とその東側に広がることが確認された。遺構群は、15 世紀前半に造成された前期と、15 世紀末から 16 世紀初頭に整地された後期の 2 時期あることが判明している。前期には、全国的にみても古い時期の石垣や礎石建物・掘立柱建物跡、後期には、礎石建物・掘立柱建物跡を確認している。今回は平成 18 年度に境界確認が困難であるため指定されなかった箇所について追加指定した。



## 2 国登録有形文化財の登録

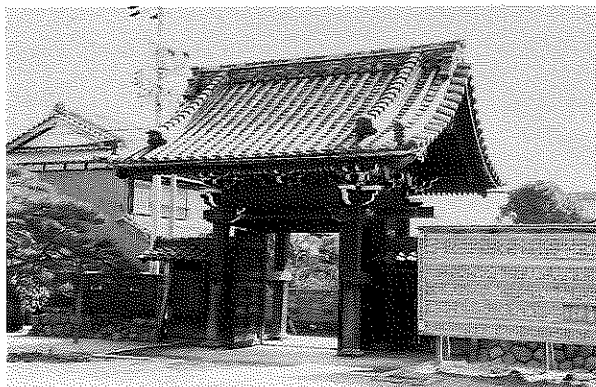
種 別	国 登録有形文化財（建造物）
（ふりがな） 名 称	せいげんじこううんでん（きゅうときわじんじょうこうとうしょうがっこうほうあんでん）、 誓元寺光雲殿（旧常磐尋常高等小学校奉安殿）、 せいげんじしょうろう、せいげんじさんもん 誓元寺鐘楼、誓元寺山門
構造・規模	光雲殿：鉄筋コンクリート造平屋建・建築面積23㎡ 鐘楼：木造、面積48㎡、山門：木造、間口3.1m
員 数	3棟（24-0102・0103・0104）
所 在 地	四日市市赤堀二丁目2009-1
所 有 者	宗教法人 誓元寺
年 代	光雲殿：昭和10年/昭和21年移築 平成16年改修 鐘楼・山門：明治45年
登録基準	光雲殿・鐘楼：（二）造形の規範となっているもの 山門：（一）国土の歴史的景観に寄与するもの
登録年月日	平成23年7月25日（平成23年7月25日付文部科学省告示第123号）

### 《 特 徴 》

浄土真宗高田派の寺院である。山門や鐘楼は装飾性に優れた伝統的な木造建築技術を継承した近代の寺院建築であり、鐘楼には高度な石積み技術も見られる。光雲殿は旧常磐尋常高等小学校にあった奉安殿を昭和21年に移築したもので、現在は納骨堂として利用されている。鉄筋コンクリート造の奉安殿として残っている数少ない例である。



誓元寺光雲殿（旧常磐尋常高等小学校奉安殿）



誓元寺山門



誓元寺鐘楼



種 別	国 登録有形文化財（建造物）
（ふりがな） 名 称	じゃくしょうじこんびらどう、 じゃくしょうじかんのんどう、 じゃくしょうじさんもん 寂照寺金毘羅堂、 寂照寺観音堂、 寂照寺山門
構造・規模	金毘羅堂：木造平屋建、建築面積17㎡ 観音堂：木造平屋建、建築面積42㎡ 山門：木造、間口3.0m
員 数	3棟（24-0105・0106・0107）
所 在 地	伊勢市中之町101
所 有 者	宗 教 法 人 寂 照 寺
年 代	金毘羅堂：天保10年（1839）、観音堂：江戸末期、 山門：江戸後期
登録基準	（一）国土の歴史的景観に寄与するもの
登録年月日	平成23年7月25日（平成23年7月25日付文部科学省告示第123号）

《 特 徴 》

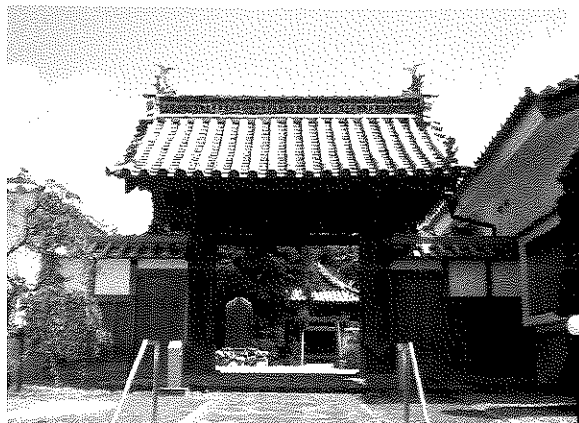
千姫を弔うため創建され、安永3年（1774）月僊上人（げつせんしょうにん）によって再興された浄土宗の寺院である。金毘羅堂、観音堂、山門いずれも江戸時代後期から末期の建築として特徴的なものであり、寂照寺の伽藍を形成する重要な建物である。




寂照寺金毘羅堂



寂照寺観音堂



寂照寺山門


種 別	国 登録有形文化財（建造物）
（ふりがな） 名 称	もりけじゅうたくしゅおく 森家住宅主屋
構造・規模	木造平屋建、建築面積161㎡
員 数	1棟（24-0108）
所 在 地	亀山市野村町807
所 有 者	個人
年 代	明治後期
登録基準	（一）国土の歴史的景観に寄与するもの
登録年月日	平成23年7月25日（平成23年7月25日付文部科学省告示第123号）
<p>《 特 徴 》</p> <p>東海道に面した木造の民家である。「おもや」の屋号を有する有力な家の住宅として建てられ、現在は飲食店として使われている。街道に面して間口が広く、入口から順次整った座敷を配置している。また街道に面した外観は出格子戸を設けるなど町家的な表構えを見せている。</p>	
	

種 別	国 登録有形文化財（建造物）
(ふりがな) 名 称	ささきのぶつなせいかしゅおく、ささきのぶつなせいかどぞう、 佐佐木信綱生家主屋 、佐佐木信綱生家土蔵、 いしやくしぶんこえつらんしょ 石薬師文庫閲覧所
構造・規模	主屋：木造平屋建、建築面積121㎡ 土蔵：土蔵造2階建、建築面積14㎡ 閲覧所：木造平屋建、建築面積29㎡
員 数	3棟（24-0109・0110・0111）
所 在 地	鈴鹿市石薬師町字中町
所 有 者	鈴鹿市
年 代	主屋：明治元年/明治中期・昭和45年移築、平成20年改修 土蔵：明治8年/昭和7年移築、閲覧所：昭和7年
登録基準	主屋：（二）造形の規範となっているもの 土蔵・閲覧所：（一）国土の歴史的景観に寄与しているもの
登録年月日	平成23年10月28日（平成23年10月28日付文部科学省告示第153号）

《 特 徴 》

歌人佐佐木信綱（1872～1963）の生家と、信綱が、石薬師文庫として地元住民が利用できるように建築した建物である。現在は佐佐木信綱記念館の一部として整備されている。主屋は木造平屋建の建物で、南側に通り土間、北側に2列3室の居室を配し、土蔵とともに石薬師宿の歴史的な町並み景観を構成する建物である。閲覧所は信綱の還暦を祝って建てたもので、クリーム色のモルタル外壁に大きく窓を開け、洋風の意匠を基調とする建物である。




種 別	国 登録有形文化財（建造物）
（ふりがな）	おかむらけじゅうたくしゅおく
名 称	岡村家住宅主屋
構造・規模	木造平屋建、建築面積169㎡
員 数	1棟（24-0112）
所 在 地	名張市本町336
所 有 者	個人
年 代	江戸後期/昭和前期・昭和61年改修
登録基準	（一）国土の歴史的景観に寄与しているもの
登録年月日	平成23年10月28日（平成23年10月28日付文部科学省告示第153号）
<p>《 特 徴 》</p> <p>旧初瀬街道沿いに建つ商家で、間口13mの大きな木造平屋建の建物である。何度か改修されているものの江戸後期の面影を残し、名張市街地の歴史的景観の一角を担う建物である。</p>	
	

種 別	国 登録有形文化財（建造物）
（ふりがな）	なかるくてんぼ
名 称	中六店舗
構造・規模	木造2階建、建築面積172㎡
員 数	1棟（24-0113）
所 在 地	志摩市磯部町上之郷字上ノ里392他
所 有 者	個人
年 代	昭和4年/昭和後期改修
登録基準	（一）国土の歴史的景観に寄与しているもの
登録年月日	平成23年10月28日（平成23年10月28日付文部科学省告示第153号）

《 特 徴 》

伊勢神宮内宮の別宮、伊雑宮の門前に位置する飲食店で、昭和4年に建てられた木造2階建入母屋造の建物である。1階の玄関以外には厨房や控室等が、2階には8畳を主とした客室が配される。集客を意識して、道路に面した側のほとんどが開口部で構成されている。特に2階には大きな高欄を設け、開放的な外観となっていることが特徴である。




種 別	国 登録有形文化財（建造物）
(ふりがな) 名 称	りよかんくんらくそうほんかん、 りよかんくんらくそうくら 旅館薫楽荘本館、 旅館薫楽荘蔵 りよかんくんらくそうもんおよびへい 旅館薫楽荘門及び塀
構造・規模	本館：木造2階建、建築面積189㎡ 蔵：土蔵造2階建、建築面積19㎡ 門及び塀：木造、延長12m
員 数	3棟（24-0114・0115・0116）
所 在 地	伊賀市上野桑町1474他
所 有 者	個人
年 代	本館：明治後期/昭和49年改修 蔵：明治後期 門及び塀：明治後期
登録基準	（一）国土の歴史的景観に寄与しているもの
登録年月日	平成23年10月28日（平成23年10月28日付文部科学省告示第153号）
<p>《 特 徴 》</p> <p>茶屋として建築され、現在は旅館として使用されている。本館は木造2階建てで1階に5室、2階に6室の客室を設け、床や棚、欄間等の内部造作にも意匠を凝らしている。本館の北西に位置する蔵と敷地と通りを区画する背の高い黒塀や門が、この旅館の歴史を感じさせる景観を形成している。</p>	
	

種 別	国 登録有形文化財（建造物）
（ふりがな）	いとうりょかんほんかん
名 称	いとう旅館本館
構造・規模	木造2階建、建築面積279㎡
員 数	1棟（24-0117）
所 在 地	伊賀市上野桑町1481他
所 有 者	個人
年 代	明治後期/昭和33年増築
登録基準	（一）国土の歴史的景観に寄与しているもの
登録年月日	平成23年10月28日（平成23年10月28日付文部科学省告示第153号）

《 特 徴 》

茶屋として建築された木造2階建の建物で、現在は旅館として使用されている。北棟、東棟、西棟の3つの建物が、中庭を囲むように配置されている。東棟2階にある10畳の客室天井には、花鳥風月が色彩豊かに描かれ、旅館の名物となっている。薫楽荘と並び、上野桑町界隈の面影をよく残す建物である。



種 別	国 登録有形文化財（建造物）
（ふりがな）	ながたにえんたいしょうかん、ながたにえんのぼりがま
名 称	長谷園大正館、長谷園登り窯
構造・規模	大正館：木造平屋建、建築面積70㎡ 登り窯：連房式登り窯、奥行34m、幅6.7m、石垣付
員 数	1棟・1基（24-0118・0119）
所 在 地	伊賀市丸柱字長谷569
所 有 者	個人
年 代	大正館：大正後期 登り窯：江戸末期
登録基準	（一）国土の歴史的景観に寄与しているもの
登録年月日	平成23年10月28日（平成23年10月28日付文部科学省告示第153号）
<p>《 特 徴 》</p> <p>天保3年（1832）創業の伊賀焼の窯元として知られる長谷製陶株式会社の旧事務所（大正館）と登り窯である。大正館は木造平屋建の建物で、南正面入口にはアーチ型庇に飾り窓を設けている。大きな窓を持つ開放的なデザインで、現在は休憩所として開放されている。登り窯は昭和40年頃まで使用されていた連房式登り窯で、伊賀地域で現存する最大の窯である。</p>	
	



種 別	国 登録有形文化財（建造物）
（ふりがな）	きゅうおろしちゅうがっこうこうしゃ
名 称	旧尾呂志中学校校舎
構造・規模	木造平屋建、建築面積619㎡
員 数	1 棟（24-0120）
所 在 地	南牟婁郡御浜町大字上野下尾崎240-2
所 有 者	個人
年 代	昭和24年/平成16年改修
登録基準	（一）国土の歴史的景観に寄与しているもの
登録年月日	平成23年10月28日（平成23年10月28日付文部科学省告示第153号）

《 特 徴 》

昭和22年に開校した尾呂志中学校の校舎として、昭和24年に落成した建物である。現在は、リハビリ診療所として使用されている。桁行62m、梁間10mの細長い建物で、南側中央に切妻造屋根の玄関を設けている。各教室や職員室を南側に、廊下を北側に配するシンプルな構成をしており、緑の山並みに長く延びる校舎がよく映えている。



### 3 三重県文化財保護審議会

#### 三重県文化財保護審議会委員

氏名	担当分野	所属
菅原 洋一	建造物	三重大学 教授
林 良彦	建造物	奈良文化財研究所 建造物研究室長
狩野 博幸	絵画・工芸	同志社大学 教授
日高 薫	絵画・工芸	国立歴史民俗博物館 教授
関根 俊一	絵画・工芸	帝塚山大学 教授
水野 敬三郎	彫刻	東京芸術大学 名誉教授
熊田 由美子	彫刻	愛知県立公立大学法人芸術大学 教授
赤川 一博	彫刻	パラミタミュージアム 学芸企画部長
稲本 紀昭	文書	元京都女子大学 教授
高倉 一紀	文書	皇學館大学 教授
植木 行宣	民俗	元京都学園大学 教授
櫻井 治男	民俗	皇學館大学 教授
千田 嘉博	史跡・考古	奈良大学 教授
坂井 秀弥	史跡・考古	奈良大学 教授
森 勇一	地質鉱物	金城学院大学 講師
伊藤 進一郎	植物	三重大学 教授
藤井 伸二	植物	人間環境大学 准教授
名越 誠	植物	奈良女子大学 名誉教授

#### 第1回審議会

期 日	平成23年10月3日
場 所	三重県合同ビル第3会議室（津市栄町891番地）
内 容	諮問 三重県指定文化財の指定等に関する諮問 審議 平成23年度 三重県指定候補文化財の選考及び調査について 報告 平成23年度文化財保護事業について 国指定等文化財の指定等について 国・県指定文化財の現状変更等について 上げ馬神事の調査結果について

#### 第2回審議会

期 日	平成24年2月13日
場 所	三重県教育委員会教育委員室（津市広明町13番地）
内 容	審議 平成23年度三重県指定候補文化財の調査報告について 平成23年度三重県指定文化財の指定等について 答申 三重県指定文化財の指定等に関する答申 報告 国指定等文化財の指定等 国・県指定文化財の現状変更等について

## 4 三重県指定文化財の指定等

### (1) 三重県指定文化財の指定

古伊賀水指 銘「鬼の首」附 漆蓋 外箱蓋あて紙 外箱 内箱

(こいがみずさし めい「おにのくび」 つけたり うるしぶた そとばこふたあてがみ

そとばこ うちばこ)

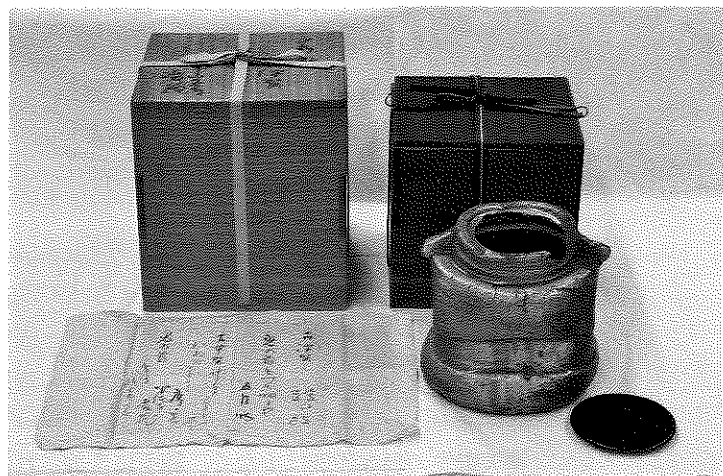
種別	有形文化財（工芸品）
員数	1口
時代	桃山時代
所在地	津市垂水3032番地18
所有者	公益財団法人石水博物館
告示	教育公報第1649号三重県教育委員会告示第6号
指定日	平成24年3月9日
指定番号	工71
概要	

本作は伊賀焼水指の伝世作のなかでも堂々たる姿をみせる存在感のある秀作である。胎土は白色に近い風化花崗岩（伊賀近郊の三郷山系の木節土）を母胎とした上質の粘土で、高火度焼成により美しい焼け肌を示すものである。この土の風合いと炎による釉の変化が、焼き締め陶ならではの侘びた味わいを醸し出している。

器形は肩衝（かたつき）形で頸部が直立し、胴部がややくびれ腰が張るもので、桃山時代から江戸時代初期の伊賀窯や信楽窯で生産されたいわゆる「煎餅壺」のスタイルを土台にしている。成形は粘土紐巻き上げの後ロクロ撫で調整を行っているが、そこからやや三角形に近いようなかたちへと大胆に歪みを加え、おおらかな生命力あふれる破調の姿を呈している。さらに、胴部には篋で螺旋状の線状文を配し、うつわに軽快な躍動感を与えている。色彩の点では水指の片面には灰釉が掛かり、良く溶けてガラス状となったいわゆるビードロ釉となっている。一方、別面は無釉の露胎となっており、片身替の景色を演出している。口部の一端は欠損しているが、これは水指として使用する場合、柄杓を口に入れやすくするために故意に欠いたものと判断される。

伝世された伊賀窯の水指としては、これまで胴部に大きな傷を有した銘「破袋（やぶれぶくろ）」

（重要文化財）などが代表作として知られていたが、本作はむしろ典型的な慶長スタイルの伊賀水指の名品と位置付けることができるであろう。



## 木造天部形立像 (伝梵天像・伝帝釈天像)

(もくぞうてんぶぎょうりゅうぞう (でんぼんてんぞう・でんたいしゃくてんぞう))

種別	有形文化財 (彫刻)
員数	2 軀
時代	平安時代
所在地	伊賀市島ヶ原 1349
所有者	宗教法人 観菩提寺
告示	教育公報第 1649 号三重県教育委員会告示第 6 号
指定日	平成 24 年 3 月 9 日
指定番号	彫 124
概要	観菩提寺本堂本尊の左右脇侍として安置される天部形像である。

寺伝では、本尊の向って右を「梵天像」、向かって左を「帝釈天像」とする。

伝梵天像は、頭体は両肩・両袖を含む大部分を一材から彫成する「一木造」と呼ばれる技法で作られている。内割りなし。像高は 149.6cm、材質は梶。

体軀は、肩幅が狭く窮屈な感じを受けるが、それに比べて、大きな頭部、短く太い首など、「伝帝釈天像」とは対照的である。また、面相の表現に特色があり、とくに無表情とも取れる眼の表現や下唇に力を入れて強く結んだ口などは、畏怖感の強さでは劣るが、本尊十一面観音菩薩立像 (重要文化財) とよく似ている。本像は、9 世紀に遡る古像であり、本尊にかなり早い時期から近侍していたことが想定される作品として貴重である。

伝帝釈天像は、頭体の大部分を一材から彫出する「一木造」で作られている。像高は 156.0 cm、材質は桜か。背中から内割りを施し背板をあてる。両腕および裾先を含む沓先を削ぐ。右足柄 (後補) には「梵天」の墨書があり、かつては梵天像として祀られていたことがあるようである。

卵形のやや小さめの頭部に、腰高な長い下半身をもち、袖先をやや外側後方に翻す姿は、「伝梵天像」に比べて細身で軽快・優美である。丸みをおびた肩、やや細めに絞り込んだ胴部、穏やかな情緒を示す面貌、小ぶりの口元は女性を思わせる表現となっている。本像は一木造の構造ながら、大きく内割りを施す点で、内割りのない「伝梵天像」より進んだ技法を示す。10 世紀以前にさかのぼる梵天彫像の現存作例は少なく、随所に洗練された彫技を示す本格的な作品として貴重である。



伝梵天像



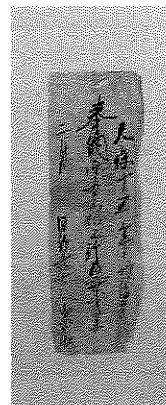
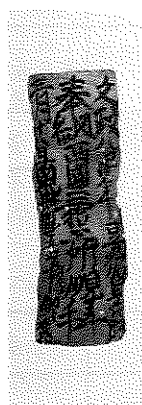
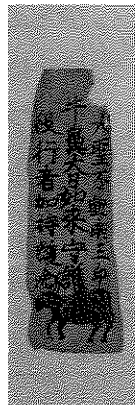
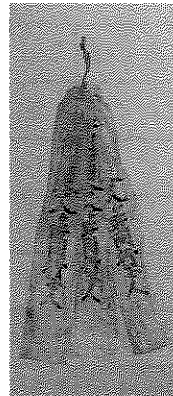
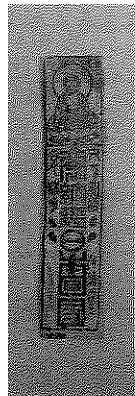
伝帝釈天像

## 若山家蔵「熊野街道善根宿納札」附 御札盒

(わかやまけぞう「くまのかいどうぜんこんやどのうさつ」つきたり おふだばこ)

種別	有形民俗文化財
員数	5,447点
時代	江戸時代～明治時代
所在地	熊野市大泊町
所有者	個人
告示	教育公報第1649号三重県教育委員会告示第7号
指定日	平成24年3月9日
指定番号	有民25
概要	「若山家」は、熊野街道上の集落である熊野市大泊町において、江戸時代後期から明治時代にかけて、旅人に無償で宿泊を提供する善根宿を営んでいたと伝えられている。

若山家所蔵の熊野街道善根宿納札は、熊野街道を通行した旅人たちと、その人々を受入れる地域社会との相酬性をはじめ巡礼者の諸実態を窺う上で、またわが国における聖地巡礼と街道文化を知る上で貴重な資料群である。巡礼と納札の行為は、庶民信仰の具体的な姿であるとともに、当該資料は、熊野街道の歴史の実像と本質を理解する重要な史料という性格を有している。作成された納札からは、社会関係や生活文化をはじめ、印刷文化などを含む民俗文化を窺う上で高い価値を有するものである。



(2) 三重県指定文化財の解除

紙本墨書佐藤文書

種 別 有形文化財(文書)  
 員 数 58通(7巻)  
 時 代 室町時代(南北朝時代から戦国時代末)  
 所 在 地 津市丸之内9-18  
 所 有 者 公益財団法人石水会館 石水博物館  
 告 示 教育公報第1649号三重県教育委員会告示第9号  
 解 除 日 平成24年3月9日  
 理 由 国重要文化財の指定(平成23年6月27日付文部科学省告示第98号)  
 およびその他特別な事由による

5 市町指定文化財の指定・解除

(1) 市町指定文化財の指定

市町名	種 別	名 称	員 数	所 在 地	所有者・管理者・ 技術保持者	指 定 日
桑名市	無形民俗	内母神社の石取祭		桑名市多度町香取 2216-2	内母神社石取祭保 存会	23.4.20
鈴鹿市	有形文化財 (考古資料)	平田遺跡出土石刀	1点	鈴鹿市国分町224番 地	鈴鹿市	23.4.19
	有形文化財 (考古資料)	八重垣神社遺跡出 土弥生土器	1点	鈴鹿市国分町224番 地	鈴鹿市	
津市	無形民俗	下井生 導浄さん		津市一志町下井生 保持団体	下井生自治会	23.3.30
鳥羽市	有形文化財 (歴史資料)	門野家資料	3,285点	鳥羽市鳥羽一丁目 10-48	鳥羽市	24.3.1
	有形文化財 (歴史資料)	稲垣家文書	205点	鳥羽市大明東町1-6	鳥羽市	
	有形文化財 (絵画)	九鬼嘉隆像	1幅	鳥羽市鳥羽二丁目	常安寺	
	有形文化財 (工芸品)	短刀銘信國(伝九鬼 嘉隆自刃の短刀)	1口	鳥羽市鳥羽二丁目	常安寺	
	記念物(史 跡)	隠殿岡の石造物	3基	鳥羽市岩倉町字岩 鏡74-10	鳥羽市	
	天然記念物	今浦の大ケヤキ		鳥羽市浦村町大永 谷153	今浦町内会	
南伊勢町	天然記念物	方座浦墓地境内の アイグロマツ		南伊勢町方座浦117 番地	方座浦区	23.12.28
	有形文化財 (書跡・文 書)	神宮庁宣並に關係 文書	庁宣1通、關係文 書7通4枚、附土 宮書物入	南伊勢町船越	船越区	
尾鷲市	有形文化財 (彫刻)	普濟寺本堂外部彫 刻	一式 20点	尾鷲市須賀利町	個人	23.10.14

(2) 市町指定文化財の指定解除

市町名	種 別	名 称	員 数	所 在 地	所有者・管理者・ 技術保持者	指定解除 日
伊賀市	有形文化財 (建造物)	廣禪寺転輪藏	1棟	伊賀市上野徳居町 3260	宗教法人廣禪寺	23.4.25

## II 県実施の調査・保護事業

### 1 特別天然記念物カモシカ（S30.2.15指定）調査〔国2/3 1,532千円補助・県 393千円〕

#### (1) 紀伊山地カモシカ保護地域通常調査

##### ① 調査目的

おおむね6年に一度実施されるカモシカ特別調査を補完のため、特別調査の実施されない年度に、カモシカの生息状況や生息環境の年次変化を把握するための調査である。平成23年度は特別調査の行われない、紀伊山地保護地域及びその周辺地域で実施した。

##### ② 調査体制

###### 調査主体

三重県教育委員会（幹事県）・奈良県教育委員会

紀伊山地カモシカ保護地域通常調査は、業務の効率化等を図るため、関係2県の中から幹事県を決め、幹事県が調査委託に関する事務及び指導委員会議の運営に関する事務を一括して実施する。幹事県は三重県。

###### 調査指導

富田 靖男（元三重県立博物館長・指導委員会議会長）

武田 明正（元三重大学生物資源学部教授）

###### 現地調査

三重県文化財保護指導委員（カモシカ調査員）

今西 隆次・河合 信行（松阪市）

岡本 宏之・水谷 哲也（大台町）

小倉 保則・宮坂幸治郎（紀北町紀伊長島区）

大西 克明・玉津 直人（紀北町海山区）

吉澤 映之・吉澤 重之（尾鷲市）

##### ③ 紀伊山地カモシカ通常調査連絡会議

開催日 平成23年8月17日（水）

場所 大台町役場 会議室

出席者 武田 明正、三重県文化財保護指導委員（カモシカ調査員）

関係市町教育委員会・県教育委員会

#### (2) 鈴鹿山地カモシカ保護地域通常調査

##### ① 調査目的

おおむね6年に一度実施されるカモシカ特別調査を補完のため、特別調査の実施されない年度に、カモシカの生息状況や生息環境の年次変化を把握するための調査である。平成23年度は特別調査の行われない、鈴鹿山地保護地域及びその周辺地域で実施した。

##### ② 調査体制

###### 調査主体

三重県教育委員会

###### 調査指導

富田 靖男（元三重県立博物館長・指導委員会議会長）

武田 明正（元三重大学生物資源学部教授）

###### 現地調査

三重県文化財保護指導委員（カモシカ調査員）

坂倉 義行・近藤 恒三（いなべ市藤原町）

小森 良一・出口 幸雄（いなべ市北勢町）

岩花 正己・山下 久雄（いなべ市大安町）

満田 学・内山 潔（菰野町）

棚瀬 順正・棚瀬賢一郎（四日市市）

前田 有・前田 伸士（鈴鹿市）

③ 鈴鹿山地カモシカ通常調査連絡会議

開催日 平成23年8月19日(金)  
 場所 菰野町役場 4F会議室  
 出席者 富田 靖男、三重県文化財保護指導委員(カモシカ調査員)  
 関係市町教育委員会・県教育委員会

(3) 特別天然記念物カモシカ保護指導委員並びに保護行政担当者会議

目的 特別天然記念物カモシカの保護地域内およびその周辺における生息状況・個体群の動態、食害状況等について情報収集を行うとともに、今後の施策、食害対策等について協議する。  
 主催 文化庁・長野県教育委員会、高山村・高山村教育委員会  
 期日 平成23年10月13日(木)～14日(金)  
 会場 長野県上高井郡高山村 保健福祉総合センター「チャオレ」(越後・日光・三国山地カモシカ保護地域)  
 参加者 富田 靖男・武田 明正(三重県指導委員) 中川 明(県教育委員会事務局)

2 特別天然記念物オオサンショウウオ(S27.3.29指定) 調査

[国1/2 1,200千円補助・県 450千円]

(1) 特別天然記念物オオサンショウウオ緊急調査

① 調査目的

木津川流域において、オオサンショウウオの生息状況、河川環境等の調査を行う。調査結果は三重県が把握している生息情報と合わせて保護管理指針改定の資料として利用する。

② 事業期間

平成23年4月1日～平成24年3月29日

③ 実施方法

事業は奈良県教育委員会と協働で実施する。特に重点的な調査が必要な奈良県境付近は、直営で調査を実施する。また、その他の地域については、委託事業により生息情報の収集に努める。得られた結果は、三重県が把握している生息情報と合わせ保護管理指針改定の資料とする。

3 埋蔵文化財緊急発掘調査等

(1) 斎宮跡発掘調査 [総事業費 18,100千円 うち 国1/2 9,050千円・県 1/2 9,050千円]

国史跡斎宮跡解明のために、計 409 m<sup>2</sup>の計画調査を実施した。史跡東部の方格地割の御館区画、牛葉東区画の実態を解明するための調査である。

次数	地区	面積m <sup>2</sup>	現地調査期間	主要遺構・遺物
172	御館地区	370	H23.5.10～ H23.8.26	平安時代初頭から平安時代中期の掘立柱建物、土坑など。土師器、須恵器、緑釉陶器、灰釉陶器、墨書土器など。
175	牛葉東地区	39	H23.7.25～ H23.10.7	平安時代の掘立柱建物、溝。土師器、緑釉陶器、灰釉陶器など。
計		409		

(2) 県営ほ場整備事業地内遺跡発掘調査

[農水商工部執行委任調査・埋蔵文化財センター 総事業費 61,334千円うち農家負担分 4,087千円  
 国1/2 2,043千円・県 2,044千円]

農業基盤整備に伴う埋蔵文化財発掘調査費のうち、農家負担分補助事業。



(農業基盤整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査)

遺跡名	所在地	原因	期間	面積㎡	主要遺構・遺物
棕本南方・松山遺跡	津市芸濃町棕本	担い手育成整備事業	H23. 9. 14～ H24. 1. 12	955	柱穴・溝・土坑 縄文土器・緑釉陶器・山茶碗・土師器
山室遺跡	津市牧町	担い手育成整備事業	H23. 5. 17～ H23. 9. 16	1, 198	竪穴住居・溝・土坑・柱穴 石鏃・凹石・弥生土器・土師器・須恵器・鉄製品・砥石・鉄滓・灰釉陶器・山茶碗
朝見遺跡	松阪市和屋町	担い手育成整備事業	H23. 5. 25～ H23. 12. 22	3, 325	溝・土坑・井戸・杭列 土師器・須恵器・灰釉陶器・青磁・緑釉陶器・製塩土器・土錘・石帯・鉄滓・斎串・井戸杵・獣骨等
田丸道遺跡ほか	度会郡玉城町佐田ほか	担い手育成整備事業		349	整理作業。工事との調整の結果、緊急に立会調査を実施。
西藏寺遺跡	松阪市小阿坂町	担い手育成整備事業			整理作業
計				5, 478	

(3) 埋蔵文化財出土遺物保存処理事業 [国 1/2 1, 100 千円・県 1, 100 千円]

伊勢市落合古墳群出土の鉄製品の内、劣化が進みつつあるものについて保存科学的処理を施し、その恒久保存を図る。

平成 23 年度は、鏃等の保存処理を実施。(処理受託 財団法人元興寺文化財研究所)

## 4 伊勢路と海の民俗文化財調査事業

### (1) 石造物調査

当事業は、世界遺産に登録されている東紀州地域と、それに隣接する南伊勢地域の石造物調査を行い、世界遺産登録地域に止まらず、伊勢神宮から熊野三山に至る熊野参詣道伊勢路の地域文化の豊かさを証明することを目的に、多気町、大台町、南伊勢町、伊勢市、度会町、玉城町を対象に、管内の石造物を悉皆調査を目的として実施した。当年度は国庫補助を受け、事業費のうち、2, 000 千円については国庫補助事業「三重県石造物 史料調査」(国費補助率 1/2) として実施した。内容は、石造物分布調査と打合せ会議を行った。

調査にあたっては、「石造物調査員」を任命して実施した。また、学術的な助言を得るため、学識経験者に助言を依頼した。

#### ①調査員

- [多気町] 遠 晴世、山添田鶴子、須崎 節代、長森富次郎、御子 暢秀、岡井 幸代  
西村 尚士、長谷川源一、長谷川光宏、中北 義郎、森本 道生、西川 昭雄  
梅川 節夫、森嶋みつ子、田畑 佳子、笹木 文夫、大久保久雄、小山 秀司  
中村 修、三井 博之、池村 健治、野村 光雄、辻 洋史、川口 晃  
長谷川順一、鈴木 茂生、瀧本 昌弘、太田満喜雄、日比野 雄
- [大台町] 西村 用蔵、梅本 幸一、古戸 明、高松 隆吉、川竹 守、巽 幸則  
林 幸子、西村 宣子
- [南伊勢町] 幸田 壽、浅井 正道、東 功、岡 與一、脇 佐武郎、加藤 實  
加藤多喜男、岸井 明、中村 英孝、村田喜久子、山本 篤、中世古祥道
- [伊勢市] 濱口 主一、石井 昭郎、阿形 次基、濱千代日出雄、辻村 修一、福所 邦彦  
二見 進、西田 恒郎、上田 實、中西 弘、上之郷 勝、中瀬 誠一  
岡谷 昌行、小林 薫
- [玉城町] 田垣喜久雄、中世古俊治、岩崎 保、疋田 武、酒井 光廣、松田 靖行

〔度会町〕 神森 正春、真瀬 瑞穂、北島 弘道、橋本 丈男、岡谷 昌行、山下弥十郎  
中津 智美、馬瀬 章、世古 武一

## ②助言者

塚本 明（三重大学人文学部教授）＊歴史学  
野村 史隆（鳥羽市教育委員会）＊民俗学  
狭川 真一（（財）元興寺文化財研究所研究部長）＊考古学

## (2)海女習俗基礎調査事業

平成22年度から鳥羽志摩地域の「海女習俗」に対して、学術的な民俗調査を2ヵ年計画で実施している。平成23年度は、その2ヵ年目にあたる。調査内容としては、基礎的な情報を把握することを目的として、海女漁の従事者がいる漁協支所を対象に、聴き取り調査や文書所在確認を実施するとともに、調査結果を取りまとめ、調査報告書を刊行した。当年度も、引き続き国庫補助を受け、事業費のうち2,003千円については国庫補助事業「海女習俗基礎調査 民俗文化財調査」（国費補助率1/2）として実施した。

事業に対して学術的な助言等を得るため、学識経験者に「調査指導委員」を依頼し、調査指導委員会議を開催した。また、現地調査にあたっては、「調査員」を依頼するとともに、現地調査を開始するにあたり合同調査会を実施した。

### ①調査指導委員

植木 行宣（三重県文化財保護審議会委員）＊民俗学  
櫻井 治男（皇學館大学社会福祉学部教授）＊民俗学  
塚本 明（三重大学人文学部教授）＊歴史学  
野地 恒有（愛知教育大学教育学部教授）＊民俗学  
野村 史隆（鳥羽市教育委員会）＊民俗学  
吉村 利男（三重大学客員教授）＊歴史学

### ②調査員

伊藤 芳正、崎川由美子、中井 裕子、山本恵美加、橋本 好史、畑 純子  
松村 春恵、山口 武徳、山下 良子、山本 実、有瀧まりな、小川 真依  
杉山亜有美、湯澤 幸、鈴木 亜季

### ③調査指導委員会議

第1回 開催日時 平成23年5月31日（金） 14:00から  
開催場所 鳥羽市中央公民館  
第2回 開催日時 平成23年9月15日（木） 13:30から  
開催場所 三重県庁 第106会議室  
第3回 開催日時 平成23年12月16日（金） 13:30から  
開催場所 三重県庁 教育委員室

### ④合同調査会

第1回 開催日時 平成23年5月31日（金） 10:00から  
開催場所 鳥羽市中央公民館  
第2回 開催日時 平成23年7月5日（火） 13:30から  
開催場所 三重県志摩庁舎1階小会議室

### (3) 史跡等及び埋蔵文化財公開活用事業

総事業費 92,406 千円〔国 1/2 46,203 千円・県 1/2 46,203 千円〕

平成 21 年度に作成した「史跡齋宮跡東部整備基本計画書」に基づき、平安時代の齋宮寮の寮庁の一面だったと考えられる柳原区画とその周辺部の整備事業を実施した。

平成 23 年度は、整備地の基盤整備と整備事業地周辺の実態解明のために、史跡東部の方格地割の下園東区画で、390 m<sup>2</sup>の発掘調査を実施した。

次 数	地 区	面積 m <sup>2</sup>	現地調査期間	主要遺構・遺物
173	下園東地区	390	H23. 11. 28 ~ H24. 2. 23	平安時代の掘立柱建物、溝、土坑など。土師器、須恵器、緑釉陶器、灰釉陶器など。

## Ⅲ 文化財補助事業等

### 1 国庫補助事業

#### (1) 建造物保存修理事業

諸戸家住宅主屋ほか5棟（財団法人 諸戸会・桑名市）〔H14. 12. 26 指定〕

**事業概要** 平成 22～31 年度で、主屋ほか 5 棟について解体・半解体工事を行う。平成 23 年度は広間の解体工事を実施する予定であったが、平成 22 年 12 月に広間基礎下部から石積が発見されたことから、発掘調査を実施するとともに、工法検討を慎重に行い、重要文化財の修理と名勝庭園の保存が調和的に行われるよう図った。

**事業費** 総事業費 2,200,000 千円（平成 22～31 年度）  
平成 23 年度 255,000 千円（国 80% 216,750 千円、県 7.5% 19,125 千円）

**設計監理** 公益財団法人文化財建造物保存技術協会

**工事請負** 株式会社 竹中工務店三重営業所

#### (2) 重要伝統的建造物群保存地区・保存修理事業

亀山市関宿重要伝統的建造物群保存地区（亀山市）〔S59. 12. 10 選定〕

**事業概要** 亀山市関宿伝統的建造物群保存地区内における建造物等の保存のための修理・修景工事。修理 5 件、修景 1 件（半解体修理 3 件、部分修理 1 件、屋根葺替 1 件、部分修景 1 件）。

**事業費** 21,004 千円（国 50% 10,500 千円、県 10% 2,100 千円）

**設計監理** 地元業者

**工事請負** 地元建築会社等

#### (3) 重要伝統的建造物群保存地区 伝統的建造物群保存対策調査事業

亀山市関宿重要伝統的建造物群保存地区（亀山市）〔S59. 12. 10 選定〕

**事業概要** 亀山市関宿伝統的建造物群保存地区における伝統的建造物群及びこれと一体をなす環境の保存状況に関する調査及びこれに基づく保存対策の策定（2 カ年事業の 1 年目）。

**事業費** 2,035 千円（国 50% 1,000 千円）

**業務委託** 地元業者

#### (4) 美術工芸品保存修理事業

##### ① 齋宮跡出土品 (三重県) [H21. 7. 10 指定]

事業概要 齋宮跡出土品について保存修理を行う。平成 23 年度は、緑釉陶器 4 点、土師器 1 点の解体、クリーニング、強化処置、再接合、復元、補彩を行った。また、台座 2 点を作製した。

事業費 2,040 千円 (国 50% 1,020 千円)

修復受託 財団法人 元興寺文化財研究所

##### ② 専修寺聖教 (宗教法人専修寺) [H20. 7. 10 指定]

事業概要 専修寺聖教 82 点のうち 4 冊について修理を行う。平成 23 年度は「観經玄義分卷一」・「観經序分義卷二」・「観經正宗分定善義卷三」・「観經正宗分産善義卷四」について調査、解装、本紙補修等を行った。

事業費 4,115 千円 (国 50% 2,057 千円)

修理請負 株式会社 松鶴堂

##### ③ 木造地藏菩薩立像 (宗教法人金剛證寺) [H22. 6. 29 指定]

事業概要 木造地藏菩薩立像の保存修理および欠損・亡失箇所への補足・新補を行う。また、体内納入品の保存箱を作成した。

事業費 9,043 千円 (国 60% 5,425 千円、県 10% 904 千円)

修理請負 財団法人 美術院

#### (5) 美術工芸品防災施設事業

##### 木造十一面観音立像 (宗教法人近長谷寺) [T2. 8. 20 指定]

事業概要 平成 21~23 年度までの 3 ヶ年で、保存管理計画を策定し、防火・防犯対策を施す。平成 23 年度は、防火・防犯施設の整備を行った。

事業費 40,474 千円 (国 85% 34,402 千円、県 10% 4,047 千円)

施工監理 有限会社 伊藤平左エ門建築事務所

工事請負 株式会社 日本土建

#### (6) 美術工芸品調査事業

##### 長谷川家文書 史料調査 (松阪市)

事業概要 平成 20~24 年度の 5 ヶ年事業として史料調査を行う。平成 23 年度の調査は、指導委員会の指導のもと、月 2 回実施し、調査カード化及びマイクロフィルム撮影を行った。

事業費 3,000 千円 (国 50% 1,500 千円、県 7% 210 千円)

調査主体 松阪市

指導委員 下村登良男 (松阪市文化財保護審議会会長)

門 暉代司 (松阪市文化財保護審議会委員)

高倉 一紀 (皇學館大学教授)

塚本 明 (三重大学教授)

茂木 陽一 (三重短期大学教授)

#### (7) 美術工芸品保存活用整備事業

##### 木造阿彌陀如来坐像、木造四天王立像 (宗教法人市場寺) [T4. 8. 10 指定]

事業概要 市場寺仏像安置所 (収蔵庫) の防災設備工事を行う。

事業費 363 千円 (国 65% 235 千円、県 10% 36 千円)

工事請負 地元業者

## (8) 重要無形文化財保持団体補助事業

伊勢型紙 (伊勢型紙技術保存会・鈴鹿市) [S30.2.15・H5.4.15 認定]

事業概要 技術錬磨のため復刻作品の作成や伝承者の養成のための研修会、関連産地の視察の実施、原材料 (型地紙) や諸道具の確保を行い、技術の保存を図る。  
普及啓発のため、文化庁主催展覧会「日本のわざと美」などに作品を出品した。

事業費 11,600 千円 (国定額 (86%) 10,000 千円、県6% 700 千円)

## (9) 民俗文化財伝承・活用事業

① 上野天神祭のダンジリ行事 (上野小玉町自治会・伊賀市) [H14.2.12 指定]

事業概要 小玉町楼車「小叢山」見送幕についての復元新調

事業費 7,000 千円 (国50% 3,500 千円、県10% 700 千円)

工事請負 株式会社 龍村美術織物

② 安乗の人形芝居 (安乗人形芝居保存会・志摩市) [S55.1.28 指定]

事業概要 安乗の人形芝居の用具 (かしら、手) についての修理・復元新調

事業費 2,784 千円 (国50% 1,392 千円、県10% 278 千円)

工事請負 株式会社 雅舎

③ 鳥出神社の鯨船行事 (富田鯨船保存会連合会・四日市市) [H19.12.15 指定]

事業概要 北島組「神社丸」の横幕についての復元新調

事業費 6,754 千円 (国50% 3,377 千円、県10% 675 千円)

工事請負 百武打敷店

④ 御頭神事 (高向区・伊勢市) [S52.5.17 指定]

事業概要 御頭神事に使用する用具 (獅子舞の覆い、素襖) についての復元新調

事業費 4,734 千円 (国50% 2,367 千円、県10% 473 千円)

工事請負 (株) 川島織物セルコン

## (10) 史跡等・登録記念物・歴史の道保存整備事業

① 旧諸戸氏庭園 (桑名市) [H13.8.13 指定]

事業概要 名勝旧諸戸氏庭園の北西に位置し、庭園の構成要素となっている瓦葺土塀 (約26m) と西側瓦葺土塀約 (37m) が庭園側に傾斜し倒壊の危険性があり、北西瓦葺土塀については仮設の支え柱で支えていた。平成22年度から24年度にかけて学識経験者の指導を得ながら土塀の修理を実施する。

23年度事業 土塀の破損部材の取替え、基礎修理・瓦の葺き替え、土壁下塗り等の修理工事を行った。

事業費 22,487 千円 (国50% 11,243 千円、県7% 1,574 千円)

指導委員 菅原 洋一 (三重大学教授)

指導年月日 平成23年9月20日、11月9日

② 諸戸氏庭園 (財団法人諸戸会・桑名市) [H14.12.19 指定]

事業概要 諸戸氏庭園は、江戸初期に造営され、明治初期に諸戸氏により増改築、大正年間に現在の形となった庭園であるが、庭園を構成する施設群の毀損や劣化があり、調査を行って修理内容の検討を行ったうえで修復、整備工事を進める。

23 年度事業 前年度に引き続き、溝渠の浚渫と、庭園の空間性を取り戻すための修復剪定を実施した。また、今後の修理対象となる溝渠護岸については、写真測量及び図化による記録を行うとともに、当初工法の記録及び今後の修理工法検討に資するため、試掘調査を行った。そのほか、浚渫に伴って検出された遺物の調査記録も行っている。

事業費 36,650 千円 (国 50% 18,325 千円、県 10% 3,665 千円)

指導委員 尼崎 博正 (京都造形芸術大学教授)  
大橋 則久 (桑名市教育委員会教育長)  
菅原 洋一 (三重大学教授)  
平澤 毅 (奈良文化財研究所文化遺産部遺跡整備研究室長)  
麓 和善 (名古屋工業大学大学院教授)  
花里 利一 (三重大学教授)

指導委員会 平成 23 年 4 月 25 日、6 月 8 日、平成 24 年 1 月 31 日

③ 伊勢国分寺跡 (鈴鹿市) [T11.10.12 指定]

事業概要 平成 18 年度に作成した「史跡伊勢国分寺跡整備基本計画」に基づき、隣接する鈴鹿市考古博物館と一体となった整備事業を実施する。

23 年度事業 前年度より継続して、造成盛土・排水設備工・園路整備工等の造成工事を行った。また、遺構表示などについて実施設計を行った。

事業費 50,500 千円 (国 50% 25,250 千円、県 7% 3,535 千円)

検討委員 伊藤 久嗣 (鈴鹿市文化財調査会委員)  
小野 健吉 (奈良文化財研究所 文化遺産部長)  
加藤二三子 (元鈴鹿市青少年育成市民会議会長)  
桐生 明光 (国分町自治会長)  
桐生 悦夫 (元河曲地区青少年育成町民会議会長)  
箱崎 和久 (奈良文化財研究所 遺構研究室長)  
橋爪 貴子 (NPO 法人五十鈴塾理事)  
八賀 晋 (三重大学名誉教授)  
林 紘 (鈴鹿市考古博物館サポート会会長)  
渡辺 寛 (皇學館大学名誉教授)

検討委員会 平成 23 年 8 月 23 日、平成 24 年 1 月 31 日

④ 上野城跡 (伊賀市) [S42.12.27 指定]

事業概要 「史跡上野城跡保存整備 (前期) 実施計画」にもとづき、城代家老屋敷跡を中心に発掘調査等により遺構の解明を図り、その成果を踏まえて保存整備を進めることにより文化財としての価値を顕在化し活用を図る。(平成 14 年度～)

23 年度事業 台所門付近西側斜面周辺石垣の積み直し及び消失石垣の復元工事を前年度より継続実施し、修復を完了した。修復した石垣については、三次元レーザー測量を行い、記録を作成した。また、台所門周辺の発掘調査を行い、大納戸蔵や門西側の小部屋、門南側の城内道などの遺構について確認を行った。

事業費 15,000 千円 (国 50% 7,500 千円、県 7% 1,050 千円)

指導委員 八賀 晋 (三重大学名誉教授)  
増淵 徹 (京都橘大学教授)  
高瀬 要一 (紀伊風土記の丘 館長)  
千田 嘉博 (奈良大学教授)

菅原 洋一 (三重大学教授)  
藤田 達生 (三重大学教授)  
指導委員会 第1回 平成23年9月15日  
第2回 平成23年2月18日

⑤ 旧崇廣堂 (伊賀市) [S5.11.19 指定]

事業概要 史跡旧崇廣堂の東・南・西土塀は平成17年頃より壁面のひび割れと漆喰壁の剥落箇所が見られるので、保存修理を実施する。  
23年度事業 西・南土塀の修理工事を行った。  
事業費 2,000千円 (国50% 1,000千円、県7% 140千円)  
指導委員 鈴木 嘉吉 (元奈良国立文化財研究所長)  
菅原 洋一 (三重大学教授)  
指導委員会 平成23年8月4日

⑥ 旧豊宮崎文庫 (伊勢市)

事業概要 史跡旧豊宮崎文庫の門および土塀の傷みが激しいことから、保存修理を実施する。  
23年度事業 門、土塀の一部解体を行って、遺構の残存状況について調査を実施するとともに、発掘調査を実施して史跡指定地内の盛土状況を確認した。  
事業費 2,248千円 (国50% 1,113千円、県7% 155千円)  
指導委員 菅原 洋一 (三重大学教授)  
上野 秀治 (皇學館大学教授)  
山澤 義貴 (伊勢市文化財保護審議会委員)  
指導委員会 平成23年8月4日

⑦ 赤目の峡谷 (名張市) [T14.10.8 指定]

事業概要 平成23年9月の台風12号及び15号に伴う集中豪雨で、き損したフェンス、遊歩道他を復旧する。  
事業費 2,630千円 (国70% 1,841千円 県10%以内 184千円)

(11) 史跡等買上げ事業

① 齋宮跡 (直接買上げ) (明和町) [S54.3.27 指定]

事業概要 史跡齋宮跡の公有化 (昭和54年度～継続事業)  
23年度事業 5,209㎡ (10筆) の買上  
事業費 134,650千円 (国80% 107,720千円、県15% 20,197千円)

② 齋宮跡 (先行取得償還) (明和町) [S54.3.27 指定]

事業概要 平成12～14年度、平成19年度および平成21年度先行取得による公有化にかかる起債の償還  
23年度事業 平成13・14年度、平成19年度および平成21年度の償還分  
事業費 156,073千円 (国80% 124,856千円、県15% 23,409千円)

③ 伊賀国庁跡 (直接買上げ) (伊賀市) [H21.7.23 指定]

事業概要 史跡伊賀国庁跡の公有化 (平成22年度～継続事業)  
23年度事業 3,768㎡ (2筆) の買上  
事業費 15,100千円 (国80% 12,080千円、県10%以内 1,120千円)

- ④ 久留信官衙遺跡（先行取得償還）（四日市市）〔H18.7.28指定〕
- 事業概要 平成22年度先行取得による公有化にかかる起債の償還
- 23年度事業 平成22年度の償還分
- 事業費 1,684千円（国80% 1,347千円、県10%以内 117千円）

(12) 史跡等保存管理計画策定事業

伊賀国庁跡（伊賀市）〔H21.7.23指定〕

事業概要 平成21年度に国史跡に指定されたことを受けて、平成22年度から史跡を適切に保存管理する計画の策定を行う。

23年度事業 保存管理計画策定委員会を開催し、保存管理計画を策定した。

事業費 2,000千円（国50% 1,000千円 県7% 140千円）

策定委員会 第1回 平成23年10月7日  
 第2回 平成23年11月18日  
 第3回 平成24年1月27日

(13) 天然記念物食害対策事業

カモシカ（大台町、紀北町、尾鷲市）〔S30.2.15指定（地域を定めず）〕

事業概要 カモシカ保護地域が設定されている市町での食害対策用保護柵の設置。

総事業費 44,374千円（国2/3 29,582千円、県1/6以下 2,947千円）

市町村名	事業費（千円）	箇所数	面積（ha）	柵総延長（m）	受託者
大台町	32,878	6	15.15	6606.90	宮川森林組合
紀北町	5,793	4	5.33	2498.00	森林組合おわせ
尾鷲市	5,703	3	9.60	2920.00	森林組合おわせ
計	44,374	13	30.88	12,024.90	

(14) 天然記念物緊急調査事業

ネコギギ（亀山市）〔S52.7.2指定（地域を定めず）〕

事業概要 絶滅が危惧される鈴鹿川水系のネコギギ個体群の生息状況把握を行い、保護のための計画を立案し実施する。

23年度事業 鈴鹿川水系のネコギギを現状把握するため、生息状況調査と生息環境調査を行う。

事業費 2,060千円（国50%以内 1,000千円、県7% 140千円）

指導委員 名越 誠（三重県文化財保護審議会委員・奈良女子大学名誉教授）

原田 泰志（三重大学生物資源学部教授）

渡辺 勝敏（京都大学大学院理学研究科准教授）

川北要始補（亀山市文化財保護審議会委員）

(15) 天然記念物再生事業

ネコギギ（いなべ市）〔S52.7.2指定（地域を定めず）〕

事業概要 絶滅の危機に瀕している員弁川水系のネコギギ個体群の再生を図るため、同水系に残存しているネコギギの生息状況調査ならびに保護増殖を行う。

23年度事業 野外に残存しているネコギギの継続調査および周辺の生息環境調査、志摩マリノランドでの保護増殖、鳥羽水族館での危険分散目的の飼育



事業費 2,900千円(国50% 1,450千円、県7% 203千円)  
 指導委員 森 誠一(岐阜経済大学教授)  
 渡辺 勝敏(京都大学大学院理学研究科准教授)  
 原田 泰志(三重大学生物資源学部教授)  
 田代 喬(名古屋大学工学部助教)  
 指導委員会 6月27日・12月8日・3月8日

(16) 市町遺跡発掘調査等

① 鈴鹿市〔国1/2 3,000千円・県1/6以内 660千円〕

平成14年に伊勢国府として国史跡に指定された長者屋敷遺跡の計画調査を実施し、国庁跡の規模やその全体構造を明らかにする。あわせて市内重要遺跡の範囲確認調査・本調査を実施した。

(伊勢国府跡)

遺跡名	所在地	原因	期間	面積 (㎡)	調査概要
長者屋敷遺跡 (29次)	鈴鹿市広瀬町	保存目的	H23.12.1~ H24.2.29	116.0	「金藪」の西隣において調査を行った。「北限大溝」の一部を確認。

(市内遺跡 範囲確認調査)

遺跡名	所在地	原因	面積 (㎡)	調査概要
三日市東遺跡	三日市二丁目	個人住宅建築	9.0	遺構なし・遺物なし
岡太神社遺跡	岡田一丁目	宅地造成	33.0	遺構あり・遺物あり
高ノ瀬遺跡	山本町	店舗併用個人住宅建築	6.0	遺構なし・遺物なし
上分田遺跡	小岐須町字上分田	個人住宅建築	8.0	遺構なし・遺物なし
北若松遺跡	若松北三丁目	個人住宅建築	4.0	遺構なし・遺物なし
国分北遺跡	国分町字東條	個人住宅建築	7.0	遺構なし・遺物なし
別所遺跡	三宅町字別所	老人介護施設建設	25.0	遺構なし・遺物なし
天王遺跡	岸岡町字山田	共同住宅建築	11.0	遺構あり・遺物なし
神垣遺跡	加佐登四丁目	個人住宅建築	10.0	遺構なし・遺物なし
石垣遺跡	末広北一丁目	個人住宅建築	10.0	遺構なし・遺物なし
十宮古里遺跡	十宮古里四丁目	個人住宅建築	5.0	遺構なし・遺物なし
奥ノ谷遺跡	上田町字辻之内	土砂採取	50.0	遺構なし・遺物なし
奥ノ谷遺跡	上田町字牛飼場	土砂採取	40.0	遺構なし・遺物なし
鳥戸池遺跡	郡山町字西高山	消防施設建設	101.0	遺構なし・遺物あり
宮上道遺跡	小田町	宅地造成	50.0	遺構あり・遺物あり
石薬師東遺跡	石薬師町字寺東	個人住宅建築	10.0	遺構なし・遺物なし
須賀遺跡	須賀一丁目	宅地造成	16.0	遺構あり・遺物あり
上分田遺跡	小岐須町字上分田	個人住宅建築	9.0	遺構なし・遺物なし
門山遺跡	平野町字門山	宅地造成	27.0	遺構あり・遺物あり
三宅神社遺跡	国府町字貝下	個人住宅建築	5.0	遺構なし・遺物なし
国分南遺跡	国分町字南浦	個人住宅建築	9.0	遺構なし・遺物なし
石薬師東遺跡	石薬師町字寺東	個人住宅建築	7.0	遺構なし・遺物なし
萱町遺跡	神戸八丁目	個人住宅建築	10.0	遺構なし・遺物なし
計			494.0	

(市内遺跡 本調査)

遺跡名	所在地	原因	面積 (㎡)	調査概要
磐城山遺跡 4次	木田町字上條	個人農地改良工事	315.0	弥生時代後期及び古墳時代後期の堅穴住居を多数検出。特に、弥生時代後期初頭の堅穴住居と、7世紀頃と推定される直線的な溝が目される。

遺跡名	所在地	原因	面積 (㎡)	調査概要
岡太神社遺跡6次	岡田一丁目	個人住宅建築	584.0	中世の屋敷地を区画する溝や井戸を確認した。
国分西遺跡(国分寺跡36次)	国分町字東高木	個人住宅建築	110.0	3m間隔で並行する2条の東西溝を検出。このうちの1条は奈良時代の堅穴住居に先行する。
		計	856.0	

指導委員 八賀 晋 (三重大学名誉教授)  
川越 俊一 (奈良文化財研究所 名誉研究員)  
伊藤 久嗣 (鈴鹿市文化財調査会委員)  
金田 章裕 (大学共同利用機関法人人間文化研究機構機構長)  
渡辺 寛 (皇學館大学文学部教授)  
和田 勝彦 (文化財虫害研究所 常務理事)

指導委員会議 平成24年1月18日

② 亀山市 [国1/2 2,057千円・県1/6以内 550千円]

前年度に引き続き、鈴鹿関跡の範囲や性格を明確にするための範囲確認調査や現地地形測量を実施した。また、正法寺山荘跡の現地地形測量を実施した。このほか、市内の遺跡について試掘調査を実施した。

(鈴鹿関跡) 鈴鹿関跡の西城壁築地を探るため発掘調査を実施した。築地の痕跡は確認されなかったが、布目痕跡のある瓦を検出した。また鈴鹿関跡の国史跡指定のデータ収集を目的として、平成18年度から同遺跡西城築地周辺の現地地形測量を実施しており、5,200㎡の測量を行った。

(正法寺山荘跡現地地形測量) 近年の縄張り調査で史跡指定範囲外に遺構が存在することが確認されており、将来的に国史跡指定範囲を拡張することを目的に、3,600㎡の現地地形測量を実施した。

(市内遺跡範囲確認調査) 市内に存在する遺跡について、開発行為に円滑に対処するため、発掘調査を実施した。

遺跡名	所在地	原因	面積 (㎡)	主要遺構・遺物
鈴鹿関跡	亀山市関町木崎	個人住宅	5.0	遺構・遺物なし
鈴鹿関跡	亀山市関町木崎	個人住宅	8.0	遺構・遺物なし
鈴鹿関跡	亀山市関町小野	個人住宅	10.5	遺構・遺物なし
鈴鹿関跡	亀山市関町木崎	個人住宅	10.0	遺構・遺物なし
鈴鹿関跡	亀山市関町木崎	個人住宅	8.0	遺構・遺物なし
	計		41.5	

③ 津市 [国1/2 6,600千円・県1/6以内 1,452千円]

(多気北畠氏遺跡発掘調査) 多気北畠氏遺跡の上多気六田地区の史跡指定に向けて、遺構・遺物等の状況を確認するため、範囲確認調査を行った。また、多気北畠氏遺跡の調査研究の基礎資料とするため、霧山城跡の地形測量及び基準点の設置、上多気六田地区の単点測量を行った。そのほか、『多気北畠氏遺跡第34次発掘調査報告』を刊行した。

遺跡名	所在地	原因	面積 (㎡)	主要遺構・遺物
多気北畠氏遺跡第35次調査(上多気六田地区第8次)	津市美杉町上多気字六田	実態解明の学術調査	298.0	掘立柱建物、石列、土坑、石組井戸、礫群等・縄文土器、弥生土器、土師器、陶器、磁器等

指導委員 稲本 紀昭 (元京都女子大学教授)  
 金田 章裕 (大学共同利用機関法人人間文化研究機構機構長)  
 服部 英雄 (九州大学大学院比較社会文化研究科教授)  
 藤澤 良祐 (愛知学院大学文学部歴史学科教授)  
 増渕 徹 (京都橋大学文学部教授)  
 山中 章 (三重大学人文学部教授)  
 渡辺 寛 (皇學館大学文学部名誉教授)

指導委員会議 第1回 平成23年7月29日  
 第2回 平成23年11月25日

(市内遺跡範囲確認調査) 市内に存在する遺跡について、確認調査を行った。また、『平成22年度市内遺跡試掘・確認調査報告』を作成した。

遺跡名	所在地	原因	面積 (㎡)	主要遺構・遺物
久居城下町遺跡	津市久居西鷹跡町	個人住宅	16.0	遺構・遺物なし
高砂遺跡	津市香良洲町	個人住宅	16.0	遺構・遺物なし
		計	32.0	

(出土遺物保存処理) 薬師谷古墳群出土の金属製品・玉類のうち、劣化が進みつつあるものについて保存科学的処理を施し、その恒久保存を図る。平成23年度は鍬、刀子、ガラス玉など107点の保存処理を行なった。

④ 松阪市 [国1/2 4,266千円・県1/6以内 938千円]

史跡松坂城跡の保存整備に資するために現況平面図を作成し、測量調査概報を刊行した。あわせて、市内の重要遺跡の範囲確認調査を実施し、埋蔵文化財保護の基礎データを得た。

(範囲確認調査)

遺跡名	所在地	原因	面積 (㎡)	主要遺構・遺物
松本権現前遺跡	中林町字荒木、中林町字北浦	宅地造成	68.00	遺構なし・弥生土器、須恵器、土師器、陶器、無釉陶器
中林・中道遺跡	中道町字上野田	宅地造成	24.00	遺構なし・土師器、陶器、無釉陶器等出土
新田町遺跡	大黒田町字水走	宅地造成	16.00	流路・弥生土器、中世土師器
城ノ腰遺跡	松ヶ島町字小蔵町	その他の建物	35.00	遺構なし・陶器、土師器
佐久米遺跡、四常遺跡、丸山古墳、大塚山古墳	佐久米町字一町田	土砂採取	748.00	溝、杭跡、井戸、土坑・円筒埴輪、形象埴輪、土師器
上出遺跡	駅部田町ぬか塚	営業所建築	3.00	遺物・遺構なし
松本権現前遺跡	小舟江町	宅地造成	19.00	遺構なし・中世土師器
浄眼寺境内遺跡	大阿坂町字岩倉	個人住宅	8.00	埋設甕・陶器、陶磁器、瓦
倉垣内遺跡	豊原町字閑浄寺、豊原町字水着	宅地造成	12.00	遺構・遺物なし
中林・中道遺跡	中林町字西ノ宮	宅地造成	10.00	遺構・遺物なし
松坂城下町遺跡	殿町	原田二郎旧宅外構工事	88.00	井戸、土坑、溝、松坂城堀跡
学王寺遺跡	稲木町	福祉施設建設にかかると地売買	6.00	遺構・遺物なし
久米南遺跡	久米町	河川	2.00	遺構・遺物なし
村竹コノ遺跡	川上町	河川	16.00	遺構なし・土師器、須恵器

遺跡名	所在地	原因	面積 (㎡)	主要遺構・遺物
中林・中道遺跡	中道町字坊ノ西	宅地造成	40.00	遺構なし・中世土師器、陶器
伊勢寺遺跡	伊勢寺町字寺北	個人住宅	18.00	溝・須恵器、土師器
中林・中道遺跡	中林町字坊ノ西	宅地造成	84.75	遺構なし・中世土師器、陶器
中林・中道遺跡	中林町字北浦	宅地造成	3.00	遺構なし・中世土師器
中林・中道遺跡	中林町字寺ノ前	宅地造成	27.00	遺構なし・弥生土師器、陶器、土師器
大雷寺廃寺	櫛田町字槻本	土砂採取	168.00	土師器、陶器
松本権現前遺跡	中林町字荒木	宅地造成	54.00	土師器
松本権現前遺跡	中林町字坊ノ西	宅地造成	36.00	弥生土師器、須恵器、土師器
中林・中道遺跡	曾原町字与力	宅地造成	36.00	土師器、陶器
計			1521.75	

⑤ 明和町 [国1/2 1,000千円・県1/6以内 220千円]

遺跡地内における個人住宅の申請に対応し、事前に遺跡の規模、内容等について緊急に発掘調査する。

遺跡名	所在地	原因	面積 (㎡)	主要遺構・遺物
史跡齋宮跡 第174-2次調査	齋宮字牛葉	個人住宅	5.6	溝・土師器、陶磁器
史跡齋宮跡 第174-3次調査	竹川字古里	個人住宅	53.3	土坑・土師器、須恵器
史跡齋宮跡 第174-4次調査	齋宮字牛葉	個人住宅	44.0	溝 (区画溝)
史跡齋宮跡 第174-5次調査	竹川字東裏	集合住宅	4.4	遺構・遺物なし
史跡齋宮跡 第174-6次調査	竹川字東裏	個人住宅	3.7	遺構・遺物なし
史跡齋宮跡 第174-7次調査	竹川字東裏	個人住宅	27.4	溝
史跡齋宮跡 第174-9次調査	齋宮字楽殿	個人住宅	24.6	土坑・遺物なし
史跡齋宮跡 第174-10次調査	齋宮字中西	個人住宅	28.5	溝、土坑・土師器、陶器
史跡齋宮跡 第174-12次調査	竹川字中垣内	個人住宅	30.6	溝、土坑・土師器
史跡齋宮跡 第174-13次調査	齋宮字内山	個人住宅	1.7	遺構・遺物なし
金剛坂遺跡	金剛坂字辰ノ口	個人住宅	64.0	溝、土坑・土師器、須恵器
本郷遺跡	明星字下出	個人住宅	24.0	遺構・遺物なし
本郷遺跡	明星字下出	個人住宅	224.0	溝、土坑、礎石建物・土師器
城山遺跡	岩内字大塚	個人住宅	16.0	遺構・遺物なし
計			551.8	

⑥ 鳥羽市 [国1/2 4,374千円・県1/6以内 962千円]

県史跡鳥羽城跡の遺構の残存状況を確認するため、範囲確認調査を行った。また、将来的には石垣の修理等も計画していく必要があることから、基礎的なデータを得るために石垣の測量調査を行った。

⑦ 志摩市 [国1/2 1,675千円・県1/6以内 368千円]

昭和42年の発掘調査で出土した金属製品について保存処理を実施し、変質・劣化を防止する。平成23年度は斧、直刀、剣、鎌など合計10点について保存処理を実施した。

## (17) ふるさと文化財の森管理業務支援事業

紀北町速水林業ヒノキ林 (大田賀平尾地区)

事業概要 大田賀平尾地区の森林を管理するために必要な歩道の整備を行う。  
事業費 1,212千円 (国70% 848千円)

## 2 県費単独補助事業

### (1) 建造物保存修理事業

#### ① 専修寺唐門、御廟拝堂及唐門 (専修寺・津市) [S35.5.17 指定]

事業概要 専修寺唐門及び御廟唐門の檜皮屋根が経年により摩滅し、雨漏りが生じており、御廟拝堂についても経年により本瓦屋根の谷部から雨漏りが生じ、木部に腐朽が見られるため、3棟とも屋根全面葺替え並びに破損部分の修理を行った。

23年度事業 専修寺唐門 基礎工事・屋根工事、御廟拝堂 仮設工事・解体工事・木工事  
事業費 78,807千円 [県1/3以内 26,269千円]  
設計監理 公益財団法人文化財建造物保存技術協会  
工事請負 日本土建株式会社

#### ② 三門 (龍泉寺・松阪市) [S27.3.13 指定]

事業概要 龍泉三門の屋根の部分解体修理及び土塀との接続部の修理、排水改良。

事業費 17,257千円 [県1/3以内 8,628千円]  
設計監理 有限会社 伊藤平左エ門  
工事請負 伊藤建設株式会社

#### ③ 推敵亭 (財団法人諸戸会・桑名市) [S30.4.7 指定]

事業概要 屋根の破損が進み雨漏りが生じていることから、屋根の葺き替えを単年度事業として行うとともに、報告書を刊行した。

23年度事業 屋根葺替工事・工事報告書作成  
事業費 5,247千円 [県50% 2,623千円]  
設計監理 公益財団法人文化財建造物保存技術協会

### (2) 史跡等保存整備事業

水車谷鉦山跡 (熊野市) [H21.3.11 指定]

事業概要 銅精錬を行う竈跡の保存施設が老朽化し、雨漏りなどが発生していることから、保存施設の改修を実施した。

事業費 5,386千円 (県35% 1,886千円)

### (3) 天然記念物再生事業

国津神社の樺 (国津神社・津市) [S15.9.16 指定]

事業概要 太幹の切除、亀裂部への防腐処理、固定ワイヤーの掛け替え、発根剤散布等による樹勢回復

事業費 2,553千円 (県50% 1,276千円)  
受託者 かめの森

### (4) 民俗文化財伝承・活用等事業

ささら踊り (立神鯉踊保存会・志摩市) [H7.3.13 指定]

事業概要	ささら踊りに使用する用具（太鼓、提灯等）についての復元新調。
事業費	568千円（県 50% 268千円）
工事請負	中村太鼓店、岩田合資会社

### 3 活かそう美し国の文化財事業

#### (1) 事業概要

活かそう美し国の文化財事業は、市町による文化財を活かしたまちづくりマスタープランの提案あるいは、地域からの文化財を介した自主的な活用事業とあわせて、文化財の修復等を行うという提案に対して、これを認証し、支援する。文化財の修復を契機とし、身近な文化財の魅力をあらためて見直し、文化財の活用による人づくり、まちづくりを推進するものである。

活用事業は、地域の精神的な拠り所となってきた文化財を見直し、再生や活用を図るため、事業者を中心として地域住民・NPOなどが行う自主的な活動で、認証手続きは下記による。

- ア 市町による文化財を活かしたまちづくりマスタープランの提案あるいは、所有者・地域住民・NPOなどによる文化財の活用に関する自主的で具体的な補助事業案を、申請書にまとめる。また文化財の保存事業についても、所有者や管理団体が補助事業案として申請書にまとめる。市町の教育委員会は、2つの申請書を一对提案事業としてまとめ、県教育委員会に提出する。
- イ これらの中から、文化財の修復や活用などを契機として、伝統文化が復興する等、伝統的な地域のまとまりや郷土愛が強まるような提案を、活かそう美し国の文化財事業認証委員会で審査し、認証する。
- ウ 認証した事業には、活用などの活動と合わせて、損傷や老朽化が進んで公開や活用が困難となっている当該文化財の修復事業を支援する。

#### ① 事業費（活用事業・保存事業）

875,493千円（県費支出額 100,931千円：活用事業 656千円、保存事業 100,275千円）

#### ② 期待される効果

- ア 保存事業と、活用事業あるいはマスタープラン策定を一对の事業と位置づけ、所有者や地域住民が文化財の保存修理だけではなく活用事業に取り組むことで、地域における文化財に対する愛護意識が高まるとともに、文化財の活用による人づくりやまちづくりにつながる。
- イ 活用事業においては、文化財の理解を深めるための普及事業のほか、世代間交流や次世代育成などに効果的な事業の実施により、文化財への理解と愛着、地域の活性化、地域への愛着がもたらされ、地域づくりに発展する取組が盛んになる。

#### (2) 認証委員会

市町より提案された保存と活用の各事業について、事業化の可否を審査するために認証委員会を設置した。提案された各事業内容が、「活かそう美し国の文化財事業」の趣旨に合致するものであれば、社会教育・文化財保護室長に対し、その評価・認証について建議するとともに、専門的見地から事業にかかる指導・助言も行った。

委員は、下記の a から f の項目を専門分野とする有識者の中から 5 名以内で選び、社会教育・文化財保護室長が委嘱した。

- a 有形文化財の保存と活用
- b 埋蔵文化財の保存と活用
- c 史跡・名勝・天然記念物・民俗文化財の保存と活用
- d 文化財保存と活用にかかる教育活動
- e 町おこしなどの地域活性化や人材育成の推進を目的とした活動

f 観光政策と広報活動 など

平成23年度活かそう美し国の文化財事業 認証委員会委員

八賀 晋	前三重県文化財保護審議会会長
名越 誠	三重県文化財保護審議委員
菅原 洋一	三重県文化財保護審議会会長
平井 俊圭	社会福祉法人伊賀市社会福祉協議会事務局長
橋爪 貴子	NPO法人五十鈴塾理事

(3) 平成23年度事業実績

提案件数	認証件数	提案者数	マスタープラン	活用事業者数	保存事業者数
19	19	11(9市2町)	1	15	14

活用・保存事業の差異は、複数の保存事業を一体化して活用事業を実施したことによる。

① 平成23年度活用事業

補助事業者	補助事業名活用事業 [事業額・県費補助額]	事業内容
財団法人諸戸会	重文 諸戸家住宅主屋ほか5棟 建造物保存修理 活用事業 [事業総額 36千円、県補助額 18千円]	普段みることのできない修理中の建造物などの見学会と、木材を使ったストラップづくりをあわせて実施し、文化財建造物の修理の必要性を伝えた。
NPO東海道関宿	重伝建 亀山市関宿 重伝建保存地区・保存修理 活用事業 [事業総額 60千円、県補助額 30千円]	関宿の歴史文化をカルタ形式にまとめた関宿カルタを使い、小学校での普及、カルタ大会、歴史講座などを実施し、関宿の魅力を伝えた。
宗教法人近長谷寺	重文 木造十一面観音立像 美術工芸品防災施設 活用事業 [事業総額 120千円、県補助額 60千円]	近長谷寺の文化財と防災工事についてパンフレット作成配布するとともに、文化財を守り活用する地域の絆についての講演会を開催した。
十社小学校親師会	天 ネコギギ 天然記念物再生 活用事業 [事業総額 100千円、県補助額 50千円]	十社小学校の児童とその保護者により、地元河川の水生生物や水質、ネコギギについて学習し、観察し、河川の清掃活動や環境保全を呼びかけた。
財団法人諸戸会	名 諸戸氏庭園 史跡等・登録記念物・歴史の道保存修理 活用事業 [事業総額 22千円、県補助額 11千円]	庭園維持造園の専門家による名勝庭園の価値や管理についての説明、剪定体験を実施し、庭園の魅力と管理の必要性を伝えた。
桑名歴史案内人の会	名 旧諸戸氏庭園 史跡等・登録記念物・歴史の道保存修理 活用事業 [事業総額 76千円、県補助額 38千円]	旧諸戸氏庭園(六華苑)を始めとして市内に散在する諸戸家に関する歴史的建造物を見学するウォーキングイベントを開催(2回)した。
鈴鹿市考古博物館サポート会	史 伊勢国分寺跡 史跡等・登録記念物・歴史の道保存整備 活用事業 [事業総額 20千円、県補助額 10千円]	国分寺跡に関する知識理解を深めるため美濃国分寺跡と文化財の活用について講演会を開催した。また子どもたちに史跡への関心を高めるため、万灯づくりを行い観月の夕べに参加するイベントを行った。
伊賀市	マスタープラン上野城下町再発見～上野城から城下町へ～ (2年計画の2年目)	史跡上野城跡を核とし、上野城下町に分布する文化財や歴史的施設を結ぶ回遊コースやビューポイント、交流拠点等の設定を検討し、さらに上野城下町に分布する文化財を掘り起こした。
児童の郷土愛育成のための文化財・観光施設等開放事業実行委員会	史 旧崇廣堂 史跡等・登録記念物・歴史の道保存整備 活用事業 [事業総額 176千円、県補助額 88千円]	伊賀市の小学生に、ふるさと学習スタンプラリーを配布し、旧崇廣堂等を保護者とともに見学する機会を設けた。また旧崇廣堂ではワークシートを作成配布し、問題を解きながら見学できる工夫をした。
府中地区住民自治協議会	史 伊賀国庁跡 史跡等買上げ(直接買上げ)活用事業 [事業総額 40千円、県補助額 18千円]	伊賀国庁跡と周辺の遺跡(御墓山古墳など)をめぐる文化財ウォークを実施し、また伊賀国庁について伊勢国府跡との違いから学習する文化財講演会を開催した。

(財)国史跡齋宮跡保存協会	史 齋宮跡 史跡等買上げ (直接買上げ) 活用事業 [事業総額 77千円、県補助額 38千円]	「いつきのみや平安倶楽部食文化講座」参加者が文献資料に基づき研究・検討を行い、現在風アレンジしながら古代食の再現を試み「饅飴 (はくたく)」のレシピを作成した。またその研究成果をイベントで試食提供することで平安食文化の普及啓発を行った。
(財)国史跡齋宮跡保存協会	史 齋宮跡 史跡等買上げ (先行取得償還) 活用事業 [事業総額 129千円、県補助額 64千円]	「機織り体験特別講座」を実施し、参加者に齋宮の歴史文化としての機織りを学習して頂くと共に、糸の準備から織るまでの一連の作業を体験してもらった。
宗教法人北畠神社	市内遺跡 発掘調査等 活用事業 [事業総額 24千円、県補助額 4千円]	「伊勢国司北畠氏とその時代」と題して歴史講演会を開催し、多気北畠氏遺跡や北畠氏に関する知識や理解を深めると共に、地域の活性化を図った。
NPOみえ自然・文化財保護サークル	史 市内遺跡 発掘調査等 活用事業 [事業総額 60千円、県補助額 30千円]	遺跡縄文キャンプで火おこし体験、土笛やオカリナを使った「縄文音楽会」を開催し、「嬉野ドングリまつり」では縄文衣装試着体験、天白遺跡見学会などを行った。
富田鯨船保存会連合会	重無民 鳥出神社の鯨船行事 民俗文化財伝承・活用等事業 活用事業 [事業総額 120千円、県補助額 60千円]	四日市市立富田小学校における総合学習として生徒が鯨船について学び、実技を習得し、保護者等に対して演技を披露した。
安乗人形芝居保存会	重無民 安乗の人形芝居 民俗文化財伝承・活用等事業 活用事業 [事業総額 100千円、県補助額 50千円]	小学生向けに作成したパンフレットも使って、志摩市内の小学校3校において人形体験教室を行った。
上野文化美術保存会	重無民 上野天神祭のダンジリ行事 民俗文化財伝承・活用等事業 活用事業 [事業総額 60千円、県補助額 30千円]	小学生を対象とした上野天神祭のダンジリ行事のお囃子について資料を使って学習し、体験する講座を開催した。また上野天神祭の歴史について講演会を開催した。
宗教法人専修寺	専修寺唐門、御廟拝堂及び唐門 保存修理 活用事業 [事業総額 70千円、県補助額 35千円]	文化財建造物において小学生が畳拭きを行い文化財に直接接触れるとともに、広大な建造物を体感する体験会を行った。また修理中の唐門等をはじめ専修寺の様々な文化財について説明を受けて見学し、印象に残った文化財について紙粘土製作を行った。
財団法人諸戸会	推敲亭 建築物保存修理 活用事業 [事業総額 44千円、県補助額 22千円]	修理見学会を開催し、日本建築の伝統工法について理解を深めるため、工事担当者から説明を受けたり、文化財を身近に感じるために、参加者による体験実習 (茅の束ね・切り揃え) を実施した。

#### 4 民間団体による助成

民間団体による文化財保護助成事業について、市町教育委員会の推薦を受けた文化財を推薦し、次の団体が助成を受けた。

(1) 地域の伝統文化助成 (財団法人 明治安田クオリティオブライフ文化財団)

- ・立神自治会 (志摩市) 助成額 180 千円  
大太鼓の復元

(2) 文化財修理事業助成 (公益財団法人 文化財保護・芸術研究助成財団)

- ・宗教法人 龍泉寺 (松阪市) 助成額 1,000 千円  
三門 保存修理



## IV 世界遺産の保存管理

### 1 世界遺産熊野古道保存管理事業

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」(平成 16.7.7 登録)の良好な保全管理のため、文化庁、奈良・和歌山県、関係市町と連携した取組を行った(総事業費;596千円)。

#### (1) 世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」三県協議会(事業費;373千円うち負担金;220千円)

##### ① 趣旨と構成

『世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」三県協議会』(以下、三県協議会という)は、三重・奈良・和歌山の三県が、登録資産の保存・管理・活用の推進を目的に、平成17年度に設置した。三県協議会は、会長・副会長・委員及び監事で組織されている。前年度に引き続き、会長に和歌山県知事、副会長に奈良県・三重県知事が就任した。事務局は和歌山県(商工観光労働部観光振興課)に置かれた。三重県における委員及び監事の構成は以下とおり。

- ・副会長 野呂昭彦、鈴木英敬(県知事)
- ・委員 真伏秀樹(三重県教育長)、河上敢二(熊野市長)、安部正美(紀北町教育長)
- ・監事 田畑知治(県教育委員会社会教育・スポーツ分野総括室長)

##### ② 三県協議会連絡会議の開催

- 開催地 たかつガーデン(大阪府大阪市天王寺区)  
 開催日時 平成23年11月17日(木) 14:00~15:30  
 議事内容 平成22年度の事業報告・決算・監査報告、平成23年度事業計画・予算案、台風被害状況の共有  
 事業計画 定期報告と保存管理の実施  
 専門委員会の運営

##### 平成22年度三県協議会決算

収入	支出	繰越金	収入のうち三重県負担額
1,373,850円	42,118円	1,331,503円	220,000円

##### ③ 三県協議会専門委員会の開催

- 開催地 たかつガーデン(大阪府大阪市天王寺区)  
 開催日時 平成24年1月23日(月) 13:30~16:30  
 議事内容 台風12号発生に伴う世界遺産の被害状況と復旧、復興について(和歌山県、奈良県、三重県)  
 世界遺産の構成資産に対する人為的被害の防止について(和歌山県)  
 バッファゾーンの外で景観に影響のある開発行為(風力発電)への対応(三重県)  
 宗教文化の普遍的な価値の維持と文化財の公開及び一般訪問者の安全確保についてどのように調整を図るか(奈良県)



- 委員 小野 健吉(奈良文化財研究所文化遺産部長、日本庭園史)  
 櫻井 敏雄(大谷大学客員教授、建築・意匠)

菅谷 文則（奈良県立橿原考古学研究所長、考古学）  
高須 英樹（和歌山大学教育学部教授、植物生態学）  
西村 幸夫（東京大学副学長、都市計画）  
速水 亨（速水林業代表、森林景観）  
増井 正哉（奈良女子大学生活環境学部教授、建築史・文化遺産の保存と活用）  
山陰加春夫（高野山大学名誉教授、日本中世史）

- ④ 「紀伊山地の霊場と参詣道」シンボルマークの使用届出の受理  
「紀伊山地の霊場と参詣道」シンボルマークは、三県協議会あて（各県教育委員会文化財主管課が事務）に使用届出書を提出することで、世界遺産関連行事や商品などに用いることができる。  
平成23年度に三重県が受理し届出受領書を発行したのは2件である。

## (2) 県内の世界遺産保存管理（123 千円）

### ① 三重県世界遺産保全推進協議会

三県協議会と連携して熊野参詣道（伊勢路）の保存と活用に取り組むため、三重県教育長及び大紀町・紀北町・尾鷲市・熊野市・御浜町・紀宝町の教育長を委員とする「三重県世界遺産保全推進協議会」が構成されている。

また、史跡等の保護のため、本協議会の下に幹事会を設置し、文化財保護法に基づく史跡等の保護に万全を期する体制を布いている。平成 23 年度は幹事会を 3 回開催した。第 1 回は平成 23 年 6 月 24 日（金）、第 2 回は平成 24 年 2 月 14 日（火）、第 3 回は 3 月 27 日（火）に開催し、当該 6 市町教育委員会との連絡・協議に万全を期した。

### ② 世界遺産「保全状態の測定にかかる指標」の作成

ユネスコ世界遺産委員会は、世界遺産一覧表に登録された遺産の価値を維持するため、世界遺産条約締結国内における世界遺産の保全状態等について定期的な報告の実施を、第 22 回世界遺産委員会（平成 10 年）において採択している。これは、世界遺産条約第 29 条に基づき、世界遺産を保有する国が、世界遺産条約を適用するために採った立法措置、行政措置やその他の行動に関する定期報告である。文化庁より指示のあった報告様式「保全状態の測定にかかる指標」に基づき、各関係市町村教育委員会を支援し、平成 23 年 1 月～同年 12 月末までの集約を完了した。

### ③ 平成 23 年度世界遺産関係道府県主管課長会議

世界遺産の保存・継承を主目的に、平成 11 年度から構成資産を擁する道府県の共催で開催されている。

開催地 京都府京都市（古都京都の文化財）

開催日 9 月 1・2 日

○ 文化庁文化財部記念物課 世界遺産室 草野純一専門官

外務省広報文化交流部国際協力室 貝塚寛子課長補佐

『第 35 回世界遺産委員会における審議と世界遺産の現状について』

○ 協議内容

- ・世界遺産特別措置法について（島根県提案）
- ・現状変更について（島根県提案）
- ・コアゾーン、バッファゾーンの範囲外での開発行為について（三重県提案）

## (3) 活用事業

### ① セミナー「熊野古道と文化的景観」（100 千円）

世界遺産登録 5 周年を過ぎ、地域や文化的景観に精通した有識者を招聘し、改めて熊野古道にかかる文化的景観を多角的な視点から学び、研究、活用するヒントを得ることを目的に実施した。

なお、セミナーの開催にあたっては、日本イコモス国内委員会の共催を得ると共に、県、開催市町、東紀州観光まちづくり公社の三者主催で実施した。

- ・第1回 平成23年6月12日(日)  
東長島公民館 参加者26名  
講師：山田雄司(三重大学人文学部教授)  
演題：「中世社会における熊野の意義」

- ・第2回 平成23年11月16日(日)  
熊野市文化交流センター 参加者90名  
講師：野本寛一(近畿大学名誉教授)  
演題：「海からの熊野～イエゴとの訪れ～」

\*台風12号の影響により、9月25日開催を延期したうえで開催した。

## 2 紀伊半島大水害への対応

平成23年9月3日から4日かけての台風12号により、東紀州地域では、土砂崩落、河川氾濫といった大きな被害を受け、世界遺産熊野参詣道伊勢路にも大きな爪痕を残した。特に、横垣峠道、風伝峠道は、土砂崩落により毀損が生じた。そのため、国、県関係部局、市町関係課と速やかに連携し、復旧への第一歩を踏み出した。

### ① 三重県教育委員会による被害状況の現地確認

- ・平成23年9月8日(木)  
七里御浜、花の窟、獅子巖、風伝峠道(熊野市)  
横垣峠道(御浜町)  
御船島、熊野川(紀宝町)
- ・平成23年9月11日(日)  
横垣峠道 詳細調査

### ② 文化庁による被害状況の現地確認

- ・平成23年9月15日(木)  
御船島(紀宝町)、七里御浜(御浜町)、荷坂峠道(紀北町)
- ・平成23年9月16日(金)  
横垣峠道(御浜町)、七里御浜・風伝峠道・大吹峠道(熊野市)

### ③ 世界遺産登録範囲の復旧事業にかかる協議

- ・平成23年11月2日(木)  
世界遺産熊野古道に関する台風12号被害の復旧関係者連絡会議の開催  
場 所 三重県教育委員会(三重県庁7階)  
出席者 熊野市、御浜町、三重県(政策部東紀州対策室、環境森林部森林保全室・自然環境室、  
県土整備部施設災害プロジェクト、三重県教育委員会社会教育・文化財保護室)  
内 容 風伝峠道とその周辺にかかる復旧事業について  
横垣峠道とその周辺にかかる復旧事業について

- ・平成23年11月14日(月)  
場 所 文化庁  
出席者 文化庁記念物課、三重県教育委員会  
内 容 風伝峠道、横垣峠道とその周辺にかかる復旧事業について

### ④ 世界遺産のバッファゾーンや周辺地で行われる道路・河川等の復旧事業

- ・平成23年12月8日(木) 三重県(熊野建設事務所)と三重県教育委員会が協議
- ・平成23年12月14日(水) 復旧事業実施箇所の現地確認

- ・平成23年12月16日(金) 文化庁協議
- ⑤ 横垣峠道・風伝峠道における残存石畳の実測調査支援
  - ・横垣峠道(御浜町)
    - 社会教育・文化財保護室、三重県埋蔵文化財センター職員
    - 平成24年2月15日(水)～17日(金) 延べ5人
    - 平成24年3月14日(水)～16日(金) 延べ13人
    - 平成24年3月22日(木) 延べ2人
  - ・風伝峠道(熊野市)
    - 社会教育・文化財保護室、三重県埋蔵文化財センター職員
    - 平成23年12月19日(月)～20日(火) 延べ4人
    - 平成24年8月8日(水)～9日(木) 延べ5人

## V 文化財の管理・普及

### 1 登録審査

#### (1) 銃砲刀剣類登録審査会

目 的	銃砲刀剣類所持等取締法の定めるところにより、美術品もしくは骨董品として価値のある火縄式銃砲等の古式銃砲又は美術品として価値のある刀剣類を審査のうえ登録する。				
開催期日	5月17日	県津庁舎会議室	8月30日	県津庁舎会議室	
	10月18日	県尾鷲庁舎会議室	11月15日	県津庁舎会議室	
	1月31日	県津庁舎会議室			
新規登録	刀剣類	213件	銃砲類	24件	登録件数累計 52,404件
登録証再交付	刀剣類	21件	銃砲類	1件	
製作承認	刀剣類	0件(新規内数)			
所有者変更	刀剣類	432件	銃砲類	23件	
登録審査委員(五十音順)	東 敏平	(日本美術刀剣保存協会 三重県支部)			
	岡本 喆雄	(元三重県警察官)			
	菊本 和男	(元三重県警察官)			
	早川 繁一	(日本美術刀剣保存協会 三重県支部長)			
	東世古晃弘	(日本美術刀剣保存協会 三重県支部)			
	福井 款彦	(日本美術刀剣保存協会 三重県副支部長)			

#### (2) 三重県天然記念物紀州犬登録審査会

目 的	天然記念物紀州犬の保存を図り、その繁殖を促進するため、審査会を経て、保存の必要を認められた紀州犬を優良紀州犬として、県教育委員会に備える紀州犬台帳に登録する。				
開催期日	平成23年5月22日(日)				
場 所	結城神社駐車場(津市)				
審 査 員	中谷 和生(社団法人日本犬保存会審査員・同三重支部長)				
	岸川 徳成(社団法人日本犬保存会審査員・同三重支部顧問)				
	木村二三利(社団法人日本犬保存会審査員・同三重支部顧問)				

## 登録日本犬

	登録日	登録番号	犬名	性	所有者住所
1	H23. 8. 30	788	美雪姫	雌	鈴鹿市
2	H23. 8. 30	789	白滝姫	雌	御浜町
3	H23. 8. 30	790	加賀乃月姫	雌	鈴鹿市
4	H23. 8. 30	791	小町	雌	松阪市
5	H23. 8. 30	792	下野乃王狼	雄	鈴鹿市
6	H23. 8. 30	793	富士菊	雌	多気町

### (3) 三重県天然記念物日本鶏登録審査会

目的 天然記念物日本鶏の保存を図り、繁殖を助長するため、審査会の審査を経て、保存の必要を認められた日本鶏を優良日本鶏として、県教育委員会に備える日本鶏台帳に登録する。

開催期日 平成23年5月15日（日）

場所 斎宮歴史博物館南側駐車場（多気郡明和町竹川503番地）

審査員 富田 靖男（元三重県立博物館長）

西川 祥一（日本家禽会三重県支部長・天然記念物三重県五鶏保存会会長）

佐々木健二（三重県農水商工部マーケティング室）

西川 薫（三重県農水商工部畜産研究所）

## 登録日本鶏

	登録日	登録番号	鶏種	内種	性	所有者住所
1	H23. 7. 19	980	河内奴鶏	五色種	番	玉城町
2	H23. 7. 19	981	地鶏	猩々種	番	玉城町
3	H23. 7. 19	982	軍鶏（八木戸）	黒色種	雌	玉城町
4	H23. 7. 19	983	小国鶏	白色種	雄	玉城町
5	H23. 7. 19	984	小国鶏	白色種	雌	玉城町
6	H23. 7. 19	985	烏骨鶏	白色種	雌	玉城町
7	H23. 7. 19	986	小国鶏	白色種	番	伊勢市

## 2 文化財の管理

### (1) 文化財パトロール

事業概要 県内における指定文化財及び埋蔵文化財包蔵地の管理、保存状況を把握し、適切な処置を講じて文化財保護に万全を期するために、三重県文化財保護指導委員を任命して巡視活動等を行っている。巡視活動の報告は、毎月、社会教育・文化財保護室に報告される。社会教育・文化財保護室では写しを当該市町教育委員会に送付し、行政対応を行っている。

巡視報告 各委員による巡視活動の結果は次掲のA表のとおりである。その中で特に指摘のあったものをB表に示した。

A：パトロール実施状況一覧

地区	市町	建造物	彫刻	絵画 文書	考古	民俗	史跡	天然 記念物	埋蔵	計
北勢	桑名市							4	14	18
	木曾岬町									0
	東員町									0
	いなべ市									0
	四日市市							3		3
	菟野町							2		2
	朝日町									0
	川越町									0
	鈴鹿市								16	16
中勢	亀山市							2		2
	津市						1	33	90	124
松阪	松阪市							3	14	17
	多気町	1							29	30
	明和町								6	6
	大台町							4	20	24
南勢志摩	伊勢市	2							33	35
	玉城町								7	7
	南伊勢町							2		2
	大紀町								3	3
	度会町								15	15
	鳥羽市							2	7	9
	志摩市								63	63
	伊賀	名張市						33	12	45
	伊賀市	2					6	42	40	90
尾鷲	尾鷲市						3	2		5
	紀北町						1	6		7
熊野	熊野市						14	2	2	18
	御浜町						1			1
	紀宝町									0
計		5	0	0	0	0	26	140	371	542

B：巡視報告で指摘等があったもの

市町名	問題文化財の名称	指摘事項	市町への連絡内容
鈴鹿市	上箕田遺跡	遺跡周辺で小さな現状変更がすすんでいるので、周知遺跡の徹底と保存措置の必要性がある。	必要な対策を検討中。
亀山市	宗英寺のイチョウ	境界線の修繕未着手。樹木の根元にスイセンがあり、鑑賞できるような保護対策をしたい。根元の土壌が流出しているので、盛土必要。イチョウの根を守る為に、根元敷地に入ることがないようにして欲しい。	報告済み。現地確認済み。
亀山市	野登山のブナ林	全道において樹木等への食害の状況把握が必要。三角点の説明板が壊れて落下していた。スズタケの食害が目立つ。	報告済み。現地確認済み。
津市	日神不動院のオハツキイチョウ	表面にカビが発生し、全体に黒ずんでいる。幹途中にワイヤーが下がっている。周辺が乾燥傾向にある。	確認中。対応を協議中。
	三多気の桜	ヤドリギの着生増加。個体の多くに枯枝が目立つ。一部テング巣病が発生している。	市へ連絡し、確認中。
多気町	丹生山近長谷寺	回廊部分に沈下がみられる。建物全体が傾斜変形している。	現地を確認。対策を検討中。
度会町	小川郷の火打石	入山口のみ確認。現物は未確認。	現地確認中。
伊勢市	隠岡遺跡	遺跡公園内にある復元された掘立柱建物の東中央部の柱が1本なくなっている。	現地を確認。対策を検討中。
	金剛証寺本堂・厨子	基礎部分・縁廻りに亀裂、腐朽か所あり。厨子への入り口扉の立枠が破損し、修理の必要あり。	対応を検討中。
玉城町	岩出遺跡、上黒土遺跡	岩出遺跡範囲北部に住宅が建設されている。上黒土遺跡範囲東端に住宅が建設されている。	現地を確認し、必要な対策を検討中。
	田丸城跡	富士見台石垣に崩落がみられる。	現地を確認し、必要な対策を検討中。

市町名	問題文化財の名称	指摘事項	市町への連絡内容
南伊勢町	道方の浮島	マコモの間引きをしたい。	町へ報告済み。対応を検討中。
	野見坂の地層褶曲	褶曲が確認できる場所が明確でない。観察しやすい地点を選択したい。	現地確認中。
鳥羽市	庫蔵寺鎮守堂	覆屋の腐朽がひどい。早急に修理する必要あり。	現地確認中。
	旧鳥羽小学校、旧広野家住宅	旧鳥羽小学校は腐朽、腐食につき早急対応の必要性を指摘。旧広野家住宅は修理の必要性を指摘。	旧広野家住宅については、現在、平成25年までの2年計画で、修理整備に入っている。
志摩市	ふれい遺跡	遺構、遺物確認できず。但し、一つ西側の海岸では他遺跡で土器を含む例もある、植物遺体を多く含む黒色腐植土が露出しており、両海岸とも堤防改修工事などが行われる場合には要注意である。	現地を確認中。
名張市	松倉豊後守城（勝手神社）	台風12号により、ブロック壁が崩落したその後の現状を調査し、崩落現場の復旧工事は未着工で、ブルーシートで覆われていた。ブロック壁の新設工事着工の際、空掘と土塁が破壊。県指定の石灯籠については保存状態良好。	現地を確認し、必要な対策を検討中。
伊賀市	植田氏城跡	狸等による掘削穴で、土塁の崩落等には繋がらないと思う。保存状態良好。	新たな曲輪発見の可能性の指摘。確認中。
紀北町	熊野参詣道【ツヅラト峠】	一部石積み崩壊あり。	確認中。
	島勝神社樹叢	境内のビロードムラサキ2本が主幹の途中から伐採。この2本以外で防護網を設置したビロードムラサキについてはシカの食害により葉がなく、棒状になっている。	市に連絡、対応済み。
熊野市	水車谷銅鉱山跡	焼窯跡の屋根は腐食が進み、雨漏れがある。5年程前と比べても相当ひどくなってきている。	市側へ連絡、対応済み。
	熊野参詣道【三木峠、羽後峠】	地元の方に発掘され、登録外である橋流失崩壊地がある。路面流失で復旧困難のため、林通（農道）の通行をとるよう案内板を設置。	必要な対策を検討中。
熊野市	熊野の鬼ヶ城附獅子巖	木製の注意標識の文字が消えかかっている。判読できないまま至るところに放置されている。早急に撤去されたい。木製の説明板の文字が、注意標識と同様に文字が判読できない状態。遊歩道の崩壊。落石。地名版が剥がれている。	熊野農林商工環境事務所が看板の改修について検討中。
大紀町	七保のオハツキイチョウ	標柱・説明板・境界線良好。オハツキは本年も見られず、10年間1個もみることができなかった。当日拾って、後刻数えながら確認につとめた結果0/2397枚。	現地調査に同行。聞き取り実施済み。パーク堆肥をまく。
尾鷲市	熊野参詣道	三木峠は台風被害が大きかった2か所を確認。峠道は通行可能。中間点は一部復旧につき通行可能。被害大のか所は迂回路通行可。羽後峠は支障なし。	市へ連絡済み。

(三重県文化財保護指導委員)

埋蔵文化財	松本 覚	渡辺 尚登	三枝 義久	浅尾 悟	西脇 智広
	浅生 悦生	新田 洋	西田 尚史	奥野 実	増田 安生
	村上 喜雄	縣 拓也	奥 義次	北畠 充生	寺岡 光三
	市田 進一	水口 昌也	大花 健生	山本 達也	
天然記念物	川添 護	桐生 定巳	鈴木 伸治	西川 浩之	三井 博之
	高松 隆吉	清水 善吉	中野 恵子	坂部 元宏	中村みつ子
	松月 茂明	山野 直也	杉澤 学	山本 和彦	林 伸行
	川岸 悟				
建造物	嶋村 明彦	大城 哲也	久安 典之	山田 幸三	松月 久和
	滝井 利彰	田崎 通雅			
彫刻	福村 直昭	采摺 真澄	藤田 直信	瀧川 和也	
熊野参詣道	吉田 金好	花尻 薫			

## (2) 文化財保護にかかる会議

### ① 三重県文化財保護連絡会議・三重県文化財保護指導委員会会議

県内における指定文化財及び埋蔵文化財などの保護行政を一層充実させるため、市町教育委員会文化財保護行政担当者、三重県文化財保護指導委員との打ち合わせ及び協議を実施した。

地 区	開催日時	場 所
尾鷲・熊野	平成23年5月24日（火）13:30～16:30	県熊野庁舎
松阪・南勢志摩	平成23年5月25日（水）13:30～16:30	県伊勢庁舎
北勢・中勢・伊賀	平成23年5月26日（木）13:30～16:30	県四日市庁舎

内 容 平成23年度文化財保護事業の概要  
指定文化財に関する事務手続き等について  
文化財パトロールの実施について

出席者 市町教育委員会文化財保護行政担当者・三重県文化財保護指導委員

### ② オオサンショウウオ保護連絡会議

目 的 オオサンショウウオの保護管理について、県関係部局および関係市町に周知するとともに、研究者からの助言を得て保護管理についての情報を共有する。

日 時 平成24年2月24日（金）13:30～16:30

場 所 名張市役所 402 会議室

報告事項

オオサンショウウオ保全対策について

○三重県伊賀建設事務所（山出）

・災害復旧工事を中心に報告

○伊賀市産業建設部 建設課（石井）

・岡田の事業について報告

○独立行政法人 水資源機構 川上ダム建設所（鷲尾）

・オオサンショウウオの遡上する様子を紹介

・簡易型人工巣穴を利用状況の報告

特別天然記念物オオサンショウウオ保護指針2012

○三重県教育委員会事務局（中野）

・オオサンショウウオ保護管理指針2012 について説明

助 言 者 富田 靖男（元三重県立博物館長）

清水 善吉（自然誌の会事務局）

### ③ ネコギギ保護連絡会議

目 的 ネコギギの保護管理について、県関係部局および関係市町に周知するとともに、研究者からの助言を得て保護管理についての情報共有を行う

日 時 平成24年2月28日（火）13:30～16:00

場 所 三重県松阪庁舎3階 33会議室

講 演 「伊勢市のウシモツゴについて」 鳥羽水族館 飼育研究部 三谷 伸也

事例報告

・建設事務所からの報告

・いなべ市ネコギギ再生事業について

いなべ市教育委員会 生涯学習課（後藤）

・亀山市ネコギギ緊急調査事業について

亀山市 まちなみ文化財室（中道）

・平成23年度ネコギギ生息状況調査報告

三重県教育委員会 社会教育・文化財保護室（中川）



助言者 名越 誠 (奈良女子大学 名誉教授)

佐川 志朗 (独立行政法人土木研究所 自然共生研究センター)

④ オオダイガハラオオサンショウウオ学習会

目的 三重森林管理署、三重県環境森林部、三重県及び奈良県、和歌山県教育委員会で協働して、オオダイガハラオオサンショウウオの学習会を開催することで、本種の保護について関係者の理解を深める。

日時 平成23年7月11日 (月) 13:00~17:00

場所 大杉谷国有林

内容 オオダイガハラオオサンショウウオの生態について調査するとともに、幼生個体の現地視察を実施した。

(3) 発掘調査届・通知等

文化財保護法の規定により、埋蔵文化財包蔵地の発掘（土木工事等）に対しては、通知・届出をおこなうことが義務づけられている。平成23年4月から平成24年3月までに処理をおこなった当該通知・届出の件数は以下のとおりである。

	93条											94条								99条	合計							
	住宅	個人住宅	工場	店舗	住宅兼工場・店舗	その他建物	宅地造成	公園造成	ガス・電気・水道等	土砂採取	学校	道路	その他開発	計	鉄道	道路	河川	港湾・ダム	学校			その他建物	公園造成	ガス・電気・水道等	農業関係	その他開発	保存目的	計
桑名市	4	41	1	2	1	1	1		3			1	55		5					1	1		4		11	9	75	
木曾岬町													0												0		0	
東員町													0												0		0	
いなべ市		1		2		1							4						1						1	2	7	
四日市市	12	17		2		4	5		15			9	64												0	1	65	
菟野町									1				1												0		1	
朝日町	1												1												0		1	
川越町													0												0		0	
鈴鹿市	3	81				17	10	1	12	2	1	4	131		8						4				12	12	155	
亀山市	3	40		1		8			15				68		1					2			2		5	1	74	
津市	1	17	1			4	5		38	1	4		79		10	3				7	15		5		40	3	122	
松阪市	1	139		9		16	17		32	1		4	219												0	2	221	
多気町													0												0		0	
明和町	2	5				1							8												0	8	16	
大台町		1											1										1		1		2	
伊勢市	1	13		3	1		1					1	20												0		20	
玉城町							1						1												0		1	
度会町										1			1												0		1	
大紀町													0		1										1		1	
南伊勢町												1	1												0		1	
鳥羽市													0												0		0	
志摩市		1				1			14				16						1	5	4				10		26	
伊賀市	1					2	1						4		2					1					3		7	
名張市													0												0	1	1	
尾鷲市													0												0		0	
紀北町													0												0		0	
熊野市													0												0		0	
御浜町													0												0		0	
紀宝町													0												0		0	
三重県													0		9	2			6	4		2	8	13	44	12	56	
国・旧公団													0		3										3		3	
計	29	356	2	19	2	55	41	1	130	5	4	1	29	674	0	39	5	0	8	20	0	26	8	25	0	131	51	856

## (4) 埋蔵文化財の発見 (法第100条関係)

	物件名	箱数	発見場所	遺跡の名称	発見者	土地所有者	保管場所	発見日	通知日
1	土師器・陶器・鉄製品など	13	津市美杉町下多気	野登瀬B遺跡	三重県	三重県知事	三重県埋蔵文化財センター	H23.7.20	H23.7.22
2	土師器・須恵器・陶器・鉄製品・砥石など	90	津市牧町	山室遺跡(2次)	三重県	桃園西部土地改良区理事長	三重県埋蔵文化財センター	H23.9.22	H23.9.27
3	土師器・陶器・鉄製品など	26	津市美杉町竹原	瀬木遺跡(2次)	三重県	三重県知事	三重県埋蔵文化財センター	H23.9.30	H23.10.5
4	土師器・石器等	4	津市久居野村町	本宮遺跡(第2次調査)	三重県	国土交通省	三重県埋蔵文化財センター	H23.10.12	H23.10.20
5	土師器・陶器等	50	多気郡明和町斎宮	史跡斎宮跡第172次調査	三重県	個人	斎宮歴史博物館	H23.10.27	H23.10.31
6	石器・縄文土器、弥生土器、土師器、須恵器	71	四日市市北山町	中野山遺跡(第3次)	三重県	国土交通省	三重県埋蔵文化財センター	H23.11.21	H23.11.24
7	土師器・須恵器・陶器など	17	多気郡明和町斎宮	史跡斎宮跡第175次調査	三重県	明和町	斎宮歴史博物館	H23.11.24	H23.11.28
8	弥生土器・土師器・石器等	15	津市久居相川町	相川西方遺跡第4次調査	三重県	国土交通省	三重県埋蔵文化財センター	H23.12.20	H23.12.26
9	土師器・須恵器・砥石	1	伊賀市才良	才良吉田古墳群(2次)・才良山ノ谷古墳群	三重県	三重県知事	三重県埋蔵文化財センター	H23.12.26	H23.12.27
10	土師器・陶器など	2	伊賀市東高倉	古屋敷遺跡	三重県	三重県知事	三重県埋蔵文化財センター	H23.12.28	H24.1.5
11	土師器・陶器など	1	多気郡明和町養村	鳥墓遺跡	三重県	明和町	三重県埋蔵文化財センター	H23.12.28	H24.1.5
12	土師器・陶器など	3	度会郡玉城町世古	西垣内遺跡	三重県	玉城町	三重県埋蔵文化財センター	H23.12.28	H24.1.5
13	土師器・陶器など	7	度会郡玉城町世古	世古里中遺跡	三重県	玉城町	三重県埋蔵文化財センター	H23.12.28	H24.1.5
14	土師器・山茶碗・陶器など	2	多気郡明和町養村	養村大塚遺跡	三重県	明和町	三重県埋蔵文化財センター	H23.12.28	H24.1.5
15	土師器・須恵器・灰釉陶器・緑釉陶器・山茶碗・木製品等	159	松阪市和屋町	朝見遺跡	三重県	朝見上土地改良区理事長	三重県埋蔵文化財センター	H24.1.4	H24.1.5
16	土師器・陶器・砥石・土錘	2	度会郡南伊勢町養浦	奥ノ田頭遺跡(城跡)	三重県	三重県知事	三重県埋蔵文化財センター	H23.12.28	H24.1.16
17	縄文土器、土師器	1	四日市市北山町	中野山遺跡(第6次)	三重県	国土交通省	三重県埋蔵文化財センター	H23.12.26	H24.1.16
18	土師器・陶器など	5	津市芸濃町棕本他	棕本南方遺跡(3次)	三重県	三重県知事	三重県埋蔵文化財センター	H24.1.16	H24.1.19
19	土師器・陶器など	1	津市芸濃町萩野他	松山遺跡(2次)	三重県	三重県知事	三重県埋蔵文化財センター	H24.1.16	H24.1.19
20	土師器・須恵器など	1	松阪市小阿坂町大瀬古	大瀬古遺跡	三重県	松阪市長	三重県埋蔵文化財センター	H24.1.19	H24.1.23
21	縄文土器、弥生土器、土師器、須恵器、石器、石製品	60	四日市市北山町	中野山遺跡	三重県	中日本高速道路株式会社	三重県埋蔵文化財センター	H24.1.26	H24.2.1
22	縄文土器、土師器、須恵器、石器等	17	四日市市北山町	中野山遺跡	三重県	中日本高速道路株式会社	三重県埋蔵文化財センター	H24.2.1	H24.2.3
23	縄文土器・弥生土器・須恵器・土師器・陶器・石器・鉄製品等	38	四日市市北山町	北山A遺跡	三重県	中日本高速道路株式会社	三重県埋蔵文化財センター	H24.2.1	H24.2.3
24	土師器、須恵器、金環、土錘、鉄製品等	35	四日市市小牧町	筆ヶ崎古墳群	三重県	中日本高速道路株式会社	三重県埋蔵文化財センター	H24.2.1	H24.2.3
25	土師器・須恵器など	1	桑名市東方	上之越B遺跡	三重県	三重県知事	三重県埋蔵文化財センター	H24.3.8	H24.3.19
26	土師器皿・陶器碗など	1	伊勢市円座町	円座近世墓群	三重県	三重県知事	三重県埋蔵文化財センター	H24.3.8	H24.3.19
27	土師器・須恵器・陶器など	14	多気郡明和町斎宮	史跡斎宮跡第173次調査	三重県	明和町	斎宮歴史博物館	H24.3.23	H24.3.28
28	弥生土器・土師器・陶器・石器	6	伊勢市柏町	西垣外遺跡	三重県	三重県知事	三重県埋蔵文化財センター	H24.3.29	H24.3.30

## (5) 埋蔵物の文化財認定 (法第102条関係)

	物件名	箱数	発見場所	遺跡の名称	発見者	土地所有者	保管場所	発見日	認定日	認定者
1	土師器	1	鈴鹿市河田町	口山遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	H23. 3. 15	H23. 4. 14	三重県教育委員会
2	北垣内遺跡出土遺物 土師器、須恵器、山茶碗	1	津市高茶屋1丁目	北垣内遺跡	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	H23. 3. 17	H23. 4. 14	三重県教育委員会
3	見上遺跡出土遺物 土師器、須恵器、山茶碗等	27	いなべ市大安町大井田	見上遺跡	いなべ市教育委員会教育長	いなべ市長	いなべ市教育委員会	H23. 3. 7	H23. 4. 14	三重県教育委員会
4	近世陶器・近世瓦等	13	いなべ市北勢町東村	東村B城跡	いなべ市教育委員会教育長	個人	いなべ市教育委員会	H23. 3. 7	H23. 4. 14	三重県教育委員会
5	土器・石器	1	度会町上久具	森添遺跡	度会町教育委員会	個人	度会町教育委員会	H23. 2. 23 ～ H23. 2. 25	H23. 4. 20	三重県教育委員会
6	浜新田遺跡 (H23-1次) 出土遺物 土師器、土鐿、砥石	1	津市河芸町影重字浜新田	浜新田遺跡	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	H23. 4. 26	H23. 5. 16	三重県教育委員会
7	東観音寺上野遺跡 (H23-1次) 出土遺物 土師器、陶器、銅製品	1	津市安濃町東観音寺	東観音寺上野遺跡	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	H23. 6. 15	H23. 7. 4	三重県教育委員会
8	木造赤坂遺跡 (H23-1次) 出土遺物 縄文土器、土師器、石器片	1	津市木造町	木造赤坂遺跡	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	H23. 6. 15	H23. 7. 4	三重県教育委員会
9	関ノ宮遺跡 (H23-1次) 出土遺物 土師器、陶器	1	津市白山町川口	関ノ宮遺跡	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	H23. 6. 24	H23. 7. 8	三重県教育委員会
10	中井・藤ヶ森遺跡 (H23-1次) 出土遺物 土師器、陶器、砥石	1	津市安濃町川西	中井・藤ヶ森遺跡	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	H23. 7. 4	H23. 7. 20	三重県教育委員会
11	縄文土器・弥生土器・土師器・須恵器・黒色土器・石器・土製品・灰釉陶器・緑釉陶器・山茶碗・山皿	21	鈴鹿市平田本町一丁目	平田遺跡第22次	鈴鹿市長	鈴鹿市長	鈴鹿市考古博物館	H23. 3. 24	H23. 7. 26	三重県教育委員会
12	弥生土器・土師器・須恵器・山茶碗・陶磁器・石器	60	鈴鹿市木田町	磐城山遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	H23. 3. 31	H23. 7. 26	三重県教育委員会
13	山茶碗・土師器・常滑焼・近世陶器	1	鈴鹿市平田本町一丁目	平田遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	H23. 4. 20	H23. 7. 26	三重県教育委員会
14	土師器	1	鈴鹿市岡田一丁目	岡太神社遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	H23. 4. 20	H23. 7. 26	三重県教育委員会
15	土師器・須恵器・黒色土器・山茶碗・山皿・天目茶碗・瓦	2	鈴鹿市平田本町一丁目	平田遺跡第23次	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	H23. 4. 20	H23. 7. 26	三重県教育委員会
16	土師器・灰釉陶器・山茶碗・山皿・古瀬戸	2	鈴鹿市岡田一丁目	岡太神社遺跡第5次	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	H23. 5. 25	H23. 7. 26	三重県教育委員会
17	縄文土器	1	鈴鹿市国府町	保子里遺跡第6次	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	H23. 6. 10	H23. 7. 26	三重県教育委員会
18	片野遺跡 (H23-1次) 出土遺物 土師器、須恵器	1	津市一志町片野	片野遺跡	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	H23. 7. 29	H23. 8. 18	三重県教育委員会
19	須恵器	1	鈴鹿市郡山町	鳥戸池遺跡	鈴鹿市長	鈴鹿市長	鈴鹿市考古博物館	H23. 8. 5	H23. 8. 18	三重県教育委員会
20	須恵器・天目茶碗	1	鈴鹿市平田本町一丁目	平田遺跡	鈴鹿市長	鈴鹿市長	鈴鹿市考古博物館	H23. 8. 5	H23. 8. 18	三重県教育委員会
21	土師器	1	鈴鹿市十宮町	八重垣神社遺跡	鈴鹿市長	鈴鹿市長	鈴鹿市考古博物館	H23. 8. 5	H23. 8. 18	三重県教育委員会

	物件名	箱数	発見場所	遺跡の名称	発見者	土地所有者	保管場所	発見日	認定日	認定者
22	土師器・須恵器	1	鈴鹿市小田町	宮上道遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	H23.8.5	H23.8.18	三重県教育委員会
23	専修寺境内遺跡(H23-1・2次)出土遺物 陶磁器、瓦	1	津市一身田町	専修寺境内遺跡	鈴鹿市長	宗教法人	津市埋蔵文化財センター	H23.8.5	H23.8.18	三重県教育委員会
24	夕所垣内遺跡出土遺物	1	松阪市美濃田町	夕所垣内遺跡	松阪市教育委員会教育長	個人	松阪市文化財センター嬉野整理所	H23.8.10	H23.8.26	三重県教育委員会
25	伊勢寺遺跡出土遺物	1	松阪市伊勢寺町	伊勢寺遺跡	松阪市教育委員会教育長	個人	松阪市文化財センター嬉野整理所	H23.8.10	H23.8.26	三重県教育委員会
26	伊勢寺遺跡出土遺物	1	松阪市伊勢寺町	伊勢寺遺跡	松阪市教育委員会教育長	個人	松阪市文化財センター嬉野整理所	H23.8.10	H23.8.26	三重県教育委員会
27	奥新田遺跡出土遺物	1	松阪市飯南町粥見	奥新田遺跡	松阪市教育委員会教育長	個人	松阪市文化財センター嬉野整理所	H23.8.10	H23.8.26	三重県教育委員会
28	観音寺推定地出土遺物	1	松阪市甚目町	観音寺推定地	松阪市教育委員会教育長	個人	松阪市文化財センター嬉野整理所	H23.8.10	H23.8.26	三重県教育委員会
29	蛇亀橋遺跡出土遺物	32	松阪市嬉野島田町	蛇亀橋遺跡	松阪市教育委員会教育長	松阪市	松阪市文化財センター嬉野整理所	H23.8.10	H23.8.26	三重県教育委員会
30	松阪城下町遺跡出土遺物	1	松阪市本町	松阪城下町遺跡	松阪市教育委員会教育長	個人	松阪市文化財センター嬉野整理所	H23.8.10	H23.8.26	三重県教育委員会
31	松阪城跡出土遺物	1	松阪市殿町	松阪城跡	松阪市教育委員会教育長	個人	松阪市文化財センター嬉野整理所	H23.8.10	H23.9.21	三重県教育委員会
32	新田町遺跡出土遺物	1	松阪市大黒田町	新田町遺跡	松阪市教育委員会教育長	個人	松阪市文化財センター嬉野整理所	H23.8.10	H23.8.26	三重県教育委員会
33	草山遺跡出土遺物	1	松阪市久保町	草山遺跡	松阪市教育委員会教育長	個人	松阪市文化財センター嬉野整理所	H23.8.10	H23.8.26	三重県教育委員会
34	中林・中道遺跡出土遺物	5	松阪市中道町	中林・中道遺跡	松阪市教育委員会教育長	個人	松阪市文化財センター嬉野整理所	H23.8.10	H23.8.26	三重県教育委員会
35	舞出南遺跡出土遺物	1	松阪市舞出町	舞出南遺跡	松阪市教育委員会教育長	個人	松阪市文化財センター嬉野整理所	H23.8.10	H23.8.26	三重県教育委員会
36	中林・中道遺跡出土遺物	1	松阪市中林町	中林・中道遺跡	松阪市教育委員会教育長	個人	松阪市文化財センター嬉野整理所	H23.8.10	H23.8.26	三重県教育委員会
37	天白遺跡出土遺物	1	松阪市嬉野釜生田町	天白遺跡	松阪市教育委員会教育長	個人	松阪市文化財センター嬉野整理所	H23.8.10	H23.8.26	三重県教育委員会
38	鬼が塩屋遺跡(H23-1次)出土遺物 土師器、須恵器、山茶碗、陶磁器、土甕	2	津市栗真町屋町	鬼が塩屋遺跡	津市教育委員会教育長	国立大学三重大学学長	津市埋蔵文化財センター	H23.9.5	H23.9.28	三重県教育委員会

	物件名	箱数	発見場所	遺跡の名称	発見者	土地所有者	保管場所	発見日	認定日	認定者
39	一身田寺内町遺跡 (H23-1次) 出土遺物 陶器・瓦	1	津市一身田町地内	一身田寺内町遺跡	津市教育委員会教育長	津市長	津市埋蔵文化財センター	H23.9.5	H23.9.28	三重県教育委員会
40	土師器・須恵器・瓦	1	鈴鹿市須賀一丁目	須賀遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	H23.10.20	H23.11.7	三重県教育委員会
41	土師器・須恵器・埴輪・灰釉陶器・陶器・瓦	1	鈴鹿市弓削一丁目	平田遺跡第24次	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	H23.10.20	H23.11.7	三重県教育委員会
42	山茶碗、陶器、瓦等	1	桑名市江場	勢以口遺跡	桑名市教育委員会教育長	個人	桑名市教育委員会	H23.10.24	H23.11.7	三重県教育委員会
43	陶器等	1	桑名市森忠	七和庵寺	桑名市教育委員会教育長	個人	桑名市教育委員会	H23.10.24	H23.11.7	三重県教育委員会
44	陶器、磁器、瓦、貝等	1	桑名市風呂町	桑名城下町遺跡	桑名市教育委員会教育長	個人	桑名市教育委員会	H23.10.24	H23.11.7	三重県教育委員会
45	土師器、須恵器、山茶碗、陶器、磁器、瓦、金属製品	15	桑名市東方	東方台地遺跡	桑名市教育委員会教育長	個人	桑名市教育委員会	H23.10.24	H23.11.7	三重県教育委員会
46	山茶碗、陶器、骨、鉄製品等	4	桑名市多度町多度	愛宕中世墓	桑名市教育委員会教育長	個人	桑名市教育委員会	H23.10.24	H23.11.7	三重県教育委員会
47	土師器、山茶碗、陶器、磁器、瓦、鉄製品等	1	桑名市多度町多度	多度B遺跡	桑名市教育委員会教育長	桑名市	桑名市教育委員会	H23.10.24	H23.11.7	三重県教育委員会
48	陶器等	1	桑名市江場	寺跡遺跡	桑名市教育委員会教育長	個人	桑名市教育委員会	H23.10.24	H23.11.7	三重県教育委員会
49	陶器、磁器、瓦等	1	桑名市職人町	桑名城下町遺跡	桑名市教育委員会教育長	個人	桑名市教育委員会	H23.10.24	H23.11.7	三重県教育委員会
50	陶器、磁器、貝等	1	桑名市伝馬町	桑名城下町遺跡	桑名市教育委員会教育長	個人	桑名市教育委員会	H23.10.24	H23.11.7	三重県教育委員会
51	土師器、山茶碗、陶器、瓦等	1	桑名市大福	寺跡遺跡	桑名市教育委員会教育長	個人	桑名市教育委員会	H23.10.24	H23.11.7	三重県教育委員会
52	山の脇遺跡 (2次) 出土遺物 弥生土器、土師器、須恵器、山茶碗、陶器、磁器、埴輪、瓦、砥石	91	津市一身田豊野	山の脇遺跡	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	H23.10.25	H23.11.21	三重県教育委員会
53	城坂遺跡 (H23-1次) 出土遺物 土師器、須恵器	1	津市安濃町戸島	城坂遺跡	津市教育委員会教育長	津市長	津市埋蔵文化財センター	H23.11.8	H23.11.21	三重県教育委員会
54	高空遺跡 (H23-1次) 出土遺物 縄文土器	1	津市白山町八対野地内	高空遺跡	津市教育委員会教育長	津市長	津市埋蔵文化財センター	H23.11.18	H23.12.7	三重県教育委員会
55	茂福城跡・里之内遺跡出土遺物 土師器皿・羽釜・陶器・木製品・動植物遺体	8	四日市市茂福町及び茂福	茂福城跡・里之内遺跡	四日市市教育委員会教育長	四日市市長	四日市市教育委員会	H23.12.8	H24.1.6	三重県教育委員会
56	須恵器	1	鈴鹿市国分町	寺山遺跡	鈴鹿市長	鈴鹿市長	鈴鹿市考古博物館	H24.1.6	H24.1.18	三重県教育委員会
57	瓦	1	鈴鹿市国分町	境谷遺跡	鈴鹿市長	鈴鹿市長	鈴鹿市考古博物館	H24.1.6	H24.1.18	三重県教育委員会
58	弥生土器・土師器・須恵器・緑釉陶器・灰釉陶器・山茶碗・陶磁器・瓦・土玉・カマド・甕の羽口・砥石	34	鈴鹿市須賀一丁目	須賀遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	H24.1.6	H24.1.18	三重県教育委員会

	物件名	箱数	発見場所	遺跡の名称	発見者	土地所有者	保管場所	発見日	認定日	認定者
59	弥生土器・土師器・須恵器・灰釉陶器・山茶碗・陶磁器・石器	83	鈴鹿市木田町	磐城山遺跡(4次)	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	H24.1.6	H24.1.18	三重県教育委員会
60	鳥羽城跡出土遺物 瓦・陶器・磁器	400	鳥羽市鳥羽3丁目	鳥羽城跡	鳥羽市教育委員会教育長	鳥羽市	鳥羽市教育委員会	H23.11.30	H24.1.19	三重県教育委員会
61	多気北畠氏遺跡(上多気六田地区)出土遺物 土師器・陶器・金属製品・石製品・縄文土器等	16	津市美杉町下多気	多気北畠氏遺跡(上多気六田地区)	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	H23.12.26	H24.1.19	三重県教育委員会
62	井手ノ上遺跡(H23-1次)出土遺物 土師器・須恵器	1	津市木造町地内	井手ノ上遺跡	津市教育委員会教育長	津市長	津市埋蔵文化財センター	H24.1.13	H24.2.17	三重県教育委員会
63	岩脇C遺跡(H23-1次)出土遺物・土師器	1	津市白山町川口	岩脇C遺跡	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	H24.1.18	H24.1.27	三重県教育委員会
64	専修寺境内遺跡(H23-3次)出土遺物 土師器・陶磁器・瓦	2	津市一身田町	専修寺境内遺跡	津市教育委員会教育長	宗教法人 専修寺	津市埋蔵文化財センター	H24.1.31	H24.2.15	三重県教育委員会
65	長者屋敷遺跡第29次 瓦	1	鈴鹿市広瀬町	長者屋敷遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	H24.2.16	H24.2.24	三重県教育委員会
66	十宮古里遺跡土師器	1	鈴鹿市十宮四丁目	十宮古里遺跡	鈴鹿市長	鈴鹿市長	鈴鹿市考古博物館	H24.2.20	H24.2.24	三重県教育委員会
67	津城跡(H23-2次)出土遺物 陶磁器・瓦	1	津市西丸之内	津城跡	津市教育委員会教育長	津市長	津市埋蔵文化財センター	H24.2.23	H24.3.9	三重県教育委員会
68	乙部城跡(H23-1次)出土遺物 土師器	1	津市中河原	乙部城跡	津市教育委員会教育長	津市長	津市埋蔵文化財センター	H24.2.23	H24.3.9	三重県教育委員会
69	土師器・須恵器・緑釉陶器・灰釉陶器・山茶碗・陶磁器・瓦	5	鈴鹿市国分町	国分西遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	H24.3.5	H24.3.13	三重県教育委員会
70	土師器・須恵器・山茶碗・灰釉陶器・白磁・青磁・常滑焼・鉄釉陶器・砥石・鉄製品	17	鈴鹿市岡田一丁目	岡太神社遺跡(第6次)	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	H24.3.7	H24.3.22	三重県教育委員会
71	一身田寺内町遺跡(H23-2次)出土遺物 土師器・陶器	1	津市一身田町地内	一身田寺内町遺跡	津市教育委員会教育長	津市長	津市埋蔵文化財センター	H24.3.8	H24.3.22	三重県教育委員会
72	土師器・須恵器・山茶碗・白磁・古瀬戸・瓦	4	鈴鹿市国府町	木曾田遺跡第1次	鈴鹿市長	鈴鹿市長	鈴鹿市考古博物館	H24.3.7	H24.3.22	三重県教育委員会
73	蔵田遺跡出土遺物 弥生土器・土師器・土錘・山茶碗・陶器等	1	津市北河路町	蔵田遺跡	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	H24.3.12	H24.3.23	三重県教育委員会
74	位田遺跡出土遺物 弥生土器・土師器・須恵器・山茶碗・陶器等	1	津市北河路町	位田遺跡	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	H24.3.12	H24.3.23	三重県教育委員会
75	下之川富田遺跡出土遺物 縄文土器・土師器・須恵器・山茶碗	30	津市美杉町下之川	下之川富田遺跡	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	H24.3.13	H24.3.23	三重県教育委員会

## (6) 出土文化財の譲与

	申請日	申請者	譲与文化財の名称	箱数	発見場所	遺跡名	発見の日付
1	H23. 3. 15	四日市市教育委員会教育長	弥生土器・須恵器・中世陶器等	6	四日市市大矢知町	久留倍遺跡	H21. 2. 2
2	H23. 4. 7	伊賀市教育委員会教育長	陶器・磁器・瓦・木製品等	30	伊賀市上野丸之内	上野城跡	H22. 9. 3
3	H23. 4. 8	鈴鹿市長	縄文土器・弥生土器・土師器・近世瓦	1	鈴鹿市十宮四丁目	神戸中学校遺跡	H22. 8. 11
4	H23. 4. 8	鈴鹿市長	弥生土器・軽石・土製品・木片	2	鈴鹿市上箕田一丁目	上箕田遺跡	H22. 8. 25
5	H23. 4. 26	津市教育委員会教育長	土師器・陶磁器・瓦質土器・瓦	2	津市一身田町	専修寺境内遺跡 (H22-2次)	H22. 8. 25
6	H23. 5. 12	津市教育委員会教育長	川口北方遺跡 (H22-1次) 出土遺物 縄文土器・土師器・山茶碗	1	津市白山町川口	川口北方遺跡	H22. 6. 3
7	H23. 5. 12	津市教育委員会教育長	川口北方遺跡 (H22-2次) 出土遺物 土師器	1	津市白山町川口	川口北方遺跡	H22. 9. 6
8	H23. 7. 21	鈴鹿市長	土師器・須恵器・灰釉陶器・砥石	1	鈴鹿市木田町、鈴鹿市国分町	間瀬口遺跡	H22. 10. 1
9	H23. 7. 21	鈴鹿市長	土師器・須恵器	1	鈴鹿市神戸八丁目	萱町遺跡	H22. 10. 20
10	H23. 7. 21	鈴鹿市長	土師器	1	鈴鹿市国分町	伊勢国分寺跡	H22. 10. 22
11	H23. 7. 21	鈴鹿市長	埴輪、土師器、須恵器、灰釉陶器、山茶碗、中世陶器、近世陶器、近世瓦、石斧	4	鈴鹿市弓削一丁目	平田遺跡 (第21次)	H22. 10. 22
12	H23. 8. 3	津市教育委員会教育長	南稻場遺跡 (H22-1次) 出土遺物 土師器	1	津市河芸町上野	南稻場遺跡 (H22-1次)	H22. 9. 6
13	H23. 8. 19	津市教育委員会教育長	下之川富田遺跡出土遺物 銅銭	1	津市美杉町下之川	下之川富田遺跡	H22. 12. 15
14	H23. 8. 19	津市教育委員会教育長	端山遺跡出土遺物 土師器、須恵器	1	津市一志町高野	端山遺跡	H22. 11. 24
15	H23. 8. 23	鈴鹿市長	土師器	1	鈴鹿市南堀江一丁目	神大寺遺跡	H22. 11. 9
16	H23. 8. 19	津市教育委員会教育長	多気北畠氏遺跡伝慶正寺跡出土遺物 土師器、陶磁器、石製品	7	津市美杉町上多気	多気北畠氏遺跡伝慶正寺跡	H22. 10. 8
17	H23. 8. 23	鈴鹿市長	須恵器	1	鈴鹿市須賀一丁目	須賀遺跡	H22. 11. 24
18	H23. 8. 23	鈴鹿市長	弥生土器・土師器・須恵器・灰釉陶器・青磁・白磁・山茶碗・播鉢・近世陶器・瓦・近世瓦・韃の羽口	1	鈴鹿市国府町	本郷遺跡 本郷遺跡隣接地 天王山西遺跡隣接地	H22. 12. 10
19	H23. 8. 29	津市教育委員会教育長	牧遺跡 (H22-1次) 出土遺物 土師器、陶器	1	津市牧町	牧遺跡	H22. 11. 12
20	H23. 9. 8	津市教育委員会教育長	中野遺跡出土遺物 土師器	1	津市一志町小山	中野遺跡	H22. 7. 22
21	H23. 9. 5	津市教育委員会教育長	久居城下町 (H22-5次) 出土遺物 土師器、陶磁器、瓦、鉄釘	2	津市久居西鷹跡町	久居城下町遺跡	H22. 10. 14
22	H23. 9. 22	津市教育委員会教育長	専修寺境内遺跡 (H22-4次) 出土遺物 土師器	1	津市一身田町	専修寺境内遺跡	H23. 2. 9
23	H23. 9. 22	津市教育委員会教育長	三重県指定史跡及名勝専修寺庭園 (H22-2次) ・専修寺境内遺跡 (H22-3) 出土遺物 土師器、瓦	1	津市一身田町	三重県指定史跡及名勝専修寺庭園・専修寺境内遺跡	H23. 2. 4
24	H23. 10. 6	津市教育委員会教育長	多気北畠氏遺跡 (上多気六田地区) 出土遺物 土師器・陶器・陶磁器・金属製品・石製品・弥生土器	18	津市美杉町下多気	多気北畠氏遺跡	H22. 12. 21
25	H23. 11. 4	津市教育委員会教育長	端山遺跡 (H22-1次) 出土遺物 土師器、須恵器、山茶碗	1	津市一志町高野	端山遺跡	H22. 9. 6
26	H23. 10. 25	津市教育委員会教育長	梅ヶ広遺跡 (H22-1次) 出土遺物 土師器、陶器	1	津市美杉町八手俣	梅ヶ広遺跡	H23. 2. 28
27	H23. 10. 25	津市教育委員会教育長	片野遺跡 (H22-1次) 出土遺物 土師器	1	津市一志町片野	片野遺跡	H23. 2. 24
28	H23. 10. 25	津市教育委員会教育長	津城跡隣接地 (H22-1次) 出土遺物 土師器、陶器、陶磁器	1	津市西丸之内	津城跡隣接地	H23. 2. 28

	申請日	申請者	譲与文化財の名称	箱数	発見場所	遺跡名	発見の日付
29	H23.11.1	鈴鹿市長	土師器	1	鈴鹿市河田町	口山遺跡	H23.3.15
30	H23.11.8	津市教育委員会 教育長	久居城下町遺跡(H22-6次)出土遺物 土師器、陶磁器、瓦、鉄製品、石製品	2	津市久居東鷹跡町	久居城下町遺跡	H22.11.24
31	H23.11.8	津市教育委員会 教育長	久居城下町遺跡(H22-7次)出土遺物 陶器	1	津市久居東鷹跡町	久居城下町遺跡	H23.2.1
32	H23.11.1	鈴鹿市長	土師器・瓦	1	鈴鹿市小田町	阿らこ遺跡	H23.2.7
33	H23.11.30	津市教育委員会 教育長	津城跡(H22-3次)出土遺物 土師器、瓦質土器、陶器、瓦	1	津市西丸之内	津城跡	H23.2.22
34	H24.2.7	津市教育委員会 教育長	東観音寺上野遺跡(H23-1次)出土遺物 土師器、陶器、銅製品	1	津市安濃町東観音寺	東観音寺上野遺跡	H23.6.15
35	H24.2.8	津市教育委員会 教育長	木造赤坂遺跡(H23-1次)出土遺物 縄文土器、土師器、石器片	1	津市木造町	木造赤坂遺跡	H23.6.15
36	H24.2.8	津市教育委員会 教育長	田尻垣内田遺跡出土遺物 土師器	1	津市一志町	田尻垣内田遺跡	H22.7.26
37	H24.2.8	津市教育委員会 教育長	北垣内遺跡出土遺物 土師器、須恵器、山茶碗	1	津市高茶屋1丁目	北垣内遺跡	H23.3.17
38	H24.2.8	津市教育委員会 教育長	柱遺跡(H22-1次)出土遺物 土師器、陶磁器、瓦	1	津市安濃町安濃	柱遺跡	H22.10.14
39	H24.2.8	津市教育委員会 教育長	浜新田遺跡(H23-1次)出土遺物 土師器、土錘、砥石	1	津市河芸町影重	浜新田遺跡	H23.4.26
40	H24.2.13	鈴鹿市長	縄文土器・弥生土器・土師器・須恵器・黒色土器・石器・土製品・灰釉陶器・緑釉陶器・山茶碗・山皿	21	鈴鹿市平田本町一丁目	平田遺跡(第22次)	H23.3.24
41	H24.2.13	鈴鹿市長	弥生土器・土師器・須恵器・山茶碗・陶磁器・石器	60	鈴鹿市木田町	磐城山遺跡(第3次)	H23.3.31
42	H24.2.21	津市教育委員会 教育長	中井・藤ヶ森遺跡(H23-1次)出土遺物 土師器、陶器、砥石	1	津市安濃町川西	中井・藤ヶ森遺跡	H23.7.4
43	H24.2.17	鈴鹿市長	山茶碗・土師器・常滑焼・近世陶器	1	鈴鹿市平田本町一丁目	平田遺跡	H23.4.20
44	H24.2.17	鈴鹿市長	山茶碗・土師器・常滑焼・近世陶器	1	鈴鹿市平田本町一丁目	平田遺跡	H23.4.20
45	H24.2.17	鈴鹿市長	土師器・灰釉陶器・山茶碗・山皿・古瀬戸	2	鈴鹿市岡田一丁目	岡太神社遺跡(第5次)	H23.5.25
46	H24.2.17	鈴鹿市長	縄文土器	1	鈴鹿市国府町	保子里遺跡(第6次)	H23.6.10
47	H24.3.7	鈴鹿市長	須恵器・天目茶碗	1	鈴鹿市平田本町一丁目	平田遺跡	H23.8.5
48	H24.3.7	鈴鹿市長	土師器	1	鈴鹿市十宮町	八重垣神社遺跡	H23.8.5
49	H24.3.7	鈴鹿市長	土師器・須恵器	1	鈴鹿市小田町	宮上遺跡	H23.8.5
50	H24.3.7	鈴鹿市長	須恵器	1	鈴鹿市郡山町	鳥戸池遺跡	H23.8.5
51	H24.3.13	津市教育委員会 教育長	専修寺境内遺跡(H23-1・2次)出土遺物 陶磁器、瓦	1	津市一身田町	専修寺境内遺跡(H23-1・2次)	H23.8.5
52	H24.3.21	鈴鹿市長	土師器	1	鈴鹿市岡田一丁目	岡太神社遺跡	H23.4.20



### 3 国・県指定文化財の現状変更等（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）

#### (1) 国指定文化財現状変更等

##### ① 国指定史跡及び名勝等現状変更（\*印は県市の法定受託事務等による許可）

件名	所有者	申請 (協議) 日	許可 (同意) 日	完了日	申請者	変更理由
名勝諸戸氏庭園	財団法人諸戸会 理事長	H23. 6. 21	H23. 7. 15		財団法人諸戸会 理事長	建物修理
		H23. 8. 4	H23. 9. 16			溝渠浚渫
		H24. 3. 7				溝渠浚渫（計画変更）
		H23. 9. 30	H23. 11. 18			推敲亭修理
		H23. 11. 17	H23. 12. 9			伐採及び発掘調査
		H23. 12. 14	H24. 1. 20			発掘調査
		H24. 1. 25	H24. 2. 17			建物修理
名勝旧諸戸氏庭園	桑名市	H24. 2. 20	H24. 3. 8		桑名市長	建造物保存修理
		H23. 4. 22	H23. 6. 17		土塀修理及び配水管埋設	
史跡伊勢国分寺跡	鈴鹿市	H23. 3. 25	H23. 4. 15	H23. 10. 7	鈴鹿市長	土塀修理及び配水管埋設（計画変更）
		H23. 9. 1	H23. 10. 21		鈴鹿市長	史跡整備（土砂搬入）
史跡多気北畠氏城館跡	個人	H23. 8. 11	H23. 9. 16		三重県知事	史跡整備（盛り土及び排水施設設置）
	宗教法人	H23. 9. 26	H23. 10. 21	H23. 11. 14	宗教法人北畠神社代表役員	仮設道等設置及び護岸補強
名勝 三多気の桜	個人	H22. 12. 22	H23. 1. 21	H24. 1. 18	津市長	灯籠設置
		H24. 1. 25	H24. 2. 17		津市長	桜の補植
史跡旧豊宮崎文庫	伊勢市	H23. 8. 11	H23. 9. 16		伊勢市長	桜の補植
		H23. 8. 24	H23. 9. 16			建物撤去
		H23. 11. 15	H23. 12. 9			発掘調査
		H23. 12. 16				発掘調査（計画変更）
		H24. 2. 28				修理工事
名勝 二見浦	国土交通省・伊勢市ほか	H23. 10. 18	H23. 12. 9	H24. 3. 30	伊勢市長	修理工事
		H23. 11. 21	H24. 1. 20		三重県知事	下水道管の敷設
		H24. 1. 10	H24. 2. 17	H24. 3. 30	伊勢市長	第三突堤整備（期間延長）
史跡上野城跡	財務省および伊賀市	H22. 6. 15	H22. 7. 16		伊賀市水道事業管理者	濱日館改修に伴う工事
		H23. 6. 17	H23. 7. 15		伊賀市水道事業管理者	水道管撤去及び埋設（計画変更）
		H23. 9. 20	H23. 10. 21		伊賀市長	水道管撤去及び埋設（計画変更）
		H23. 8. 10	H23. 8. 12*	H23. 9. 16	伊賀市長	史跡整備（発掘調査及び盛土）
史跡熊野参詣道	御浜町	H22. 8. 16	H22. 9. 17	H24. 3. 1	三重県知事	高石垣草木除去
史跡熊野参詣道（熊野川）	国土交通省	H22. 9. 2	H22. 10. 15		三重県知事	横垣峠地すべり対策
		H23. 4. 14	H23. 6. 17			橋梁耐震補強
史跡熊野参詣道（風伝峠道）	熊野市	H24. 3. 16			熊野市長	橋梁工事（計画変更）
						災害復旧工事

##### ② 国指定史跡齋宮跡にかかる現状変更

申請内容	件数	備考
個人・民間企業などによる申請	29件	内、法定受託事務等による許可 8件
公共機関等による地域環境整備に伴う申請	5件	内、法定受託事務等による許可 3件
史跡環境整備及び維持管理等に伴う申請	5件	内、法定受託事務等による許可 1件
計画的発掘調査のための申請	3件	内、国庫補助金による計画発掘調査 3件
計	42件	

③ 国指定天然記念物現状変更（\*印は県市の法定受託事務等による許可）

件名	所有者	申請 (協議) 日	許可 (同意) 日	完了日	申請者	変更理由
多度のイヌナシ 自生地	個人	H22. 8. 13	H22. 9. 17	H23. 5. 23	桑名市教育委員会教育長	植生管理 下草刈り、イヌナシ実生マーキング等の保全活動
		H23. 7. 11	H23. 7. 19*		桑名市教育委員会教育長	植生管理
		H23. 7. 12	H23. 9. 16		岐阜大学応用生物科学部教授	試料採取（植生調査）
御池沼沢植物群落	四日市市ほか	H22. 11. 12	H22. 12. 10	H23. 12. 26	四日市市教育委員会教育長	植生管理（ヨシ、セイタカアワダチソウ）除去
		H23. 8. 8	H23. 9. 16		四日市市教育委員会教育長	植生管理、改修工事
田光のシデコブシ及び湿地植物群落	田光区、個人	H23. 6. 1	H23. 7. 15	H23. 9. 20	独立行政法人森林総合研究所	試料採取（果実の採取）
		H23. 9. 28	H23. 10. 21	H24. 3. 2	菰野町教育委員会教育長	植生管理等
白子不断櫻	白子山観音寺	H23. 2. 28	H23. 4. 8		宗教法人観音寺代表役員	整枝、剪定および土壌調査期間延長（H25. 03. 31まで）
大杉谷	国(国有林)	H22. 3. 4	H22. 4. 16	H24. 1. 23	環境省近畿地方環境事務所	吊り橋および歩道復旧
		H22. 8. 20	H22. 9. 17	H23. 10. 3	三重県知事	登山道復旧工事
		H23. 8. 10	H23. 8. 22*		三重県企業庁長	工作物の設置（既設の沈砂池内への水位計設置）
		H24. 1. 6	H24. 2. 17		近畿地方環境事務所	吊り橋設置H24. 08. 31まで
		H24. 2. 6	H24. 3. 26		三重県知事	歩道整備
天然記念物及び名勝 熊野の鬼ヶ城 附 獅子巖	国・県・熊野市	H23. 6. 2	H23. 7. 15		三重県知事	災害復旧（周回線歩道・手すり）
		H23. 7. 15	H23. 7. 15*	H23. 11. 1	熊野市長	工作物の設置（花火大会）
		H23. 12. 26			三重県知事	災害復旧工事（手すり）
		H24. 3. 26	H24. 3. 26*		熊野市長	工作物の設置
特別天然記念物 オオサンショウウオ		H22. 5. 19	H22. 5. 24*	H24. 3. 27	独立行政法人水資源機構 川上ダム建設所長	生息状況調査
		H22. 5. 19	H22. 6. 18	H23. 6. 20	独立行政法人水資源機構 川上ダム建設所長	食性調査（胃内容物調査）
		H22. 7. 23	H22. 8. 10*	H23. 7. 22	三重県知事	生息業況調査
		H22. 9. 17	H22. 10. 15	H23. 6. 20	独立行政法人水資源機構 川上ダム建設所長	工事に伴う一時捕獲・移動
		H22. 9. 29	H22. 11. 19	H23. 5. 23	伊賀市長	工事に伴う一時捕獲・移動
		H23. 3. 31	H23. 5. 20	H24. 3. 27	独立行政法人水資源機構 川上ダム建設所長	一時捕獲・食性調査
		H23. 6. 7	H23. 6. 10*		独立行政法人水資源機構 川上ダム建設所長	生息状況調査
		H23. 6. 13	H23. 7. 20*	H23. 8. 31	伊賀市教育委員会教育長	生息状況調査（伊賀市許可）
		H23. 7. 14	H23. 7. 15*	H24. 1. 13	三重県知事	生息状況調査

件名	所有者	申請 (協議)日	許可 (同意)日	完了日	申請者	変更理由
特別天然記念物 オオサンショウウオ		H23. 8. 10	H23. 11. 18		伊賀市長	一時捕獲・移動
		H23. 9. 15	H23. 11. 18	H24. 4. 13	三重県知事	工事に伴う一時捕獲・保護 飼育・試料採取
		H23. 10. 5	H23. 11. 18	H24. 4. 13	三重県知事	工事に伴う一時捕獲・移動 及び試料採取
		H23. 11. 1	H23. 12. 9		三重県知事	災害復旧工事に伴う一時捕 獲・移動・試料採取
		H23. 11. 17	H24. 1. 20		三重県知事	災害復旧工事に伴う一時捕 獲・試料採取等
		H24. 1. 6	H24. 2. 17		伊賀市長	災害復旧工事に伴う一時捕 獲・移動
		H24. 1. 13	H24. 2. 17		三重県知事	災害復旧工事に伴う一時捕 獲・移動
		H24. 3. 7	H24. 4. 20		独立行政法人水 資源機構 川上ダム建設所 長	移動（出前講座に伴う）
		H24. 3. 14	H24. 4. 20		三重県教育委員 会	生息状況調査及び試料採取
オカヤドカリ		H24. 3. 13	H24. 4. 20		個人	生息状況調査および試料採 取
ネコギギ		H20. 3. 17	H20. 4. 18	H23. 4. 5	いなべ市教育委 員会教育長	生息状況調査、試料採取、 個体採取、飼育増殖、飼育 展示（保護増殖事業）
		H22. 3. 1	H22. 4. 16	H23. 12. 16	三重県知事	工事に伴う一時捕獲・移動
		H22. 3. 15	H22. 4. 16	H24. 3. 31	いなべ市教育委 員会教育長	飼育、放流、人工繁殖、野 外調査等（保護増殖事業）
		H22. 8. 11	H22. 8. 17*	H23. 4. 27	三重県知事	生息状況調査
		H23. 4. 5	H23. 5. 20		いなべ市教育委 員会教育長	生息状況調査、試料採取、 個体採取、飼育増殖、飼育 展示（保護増殖事業）
		H23. 4. 22	H23. 7. 15	H24. 1. 31	三重県知事	一時捕獲・移動
		H23. 5. 11	H23. 7. 15		国土交通省中部 地方整備局蓮ダ ム管理所長	一時捕獲
		H23. 5. 23	H23. 6. 16*		中日本高速道路 株式会社四日市 工事事務所長	生息状況調査
		H23. 6. 16	H23. 9. 16		亀山市教育委員 会教育長	一時捕獲・DNA試料採取
		H23. 6. 24	H23. 6. 29*		三重県知事	生息状況調査
		H23. 6. 30	H23. 10. 21	H24. 1. 31	雲出川砂利組合	砂利採取（一時捕獲・移 動）
		H23. 7. 22	H23. 10. 21	H24. 3. 1	三重県知事	一時捕獲・移動
		H23. 8. 1	H23. 9. 12*		三重県知事	生息状況調査
		H23. 8. 1	H23. 11. 18		三重県知事	工事に伴う一時捕獲・移動

件名	所有者	申請 (協議) 日	許可 (同意) 日	完了日	申請者	変更理由
ネコギギ		H23. 8. 8	H23. 8. 23*		三重県知事	生息状況調査
		H23. 9. 1	H23. 9. 2*		伊賀市長	生息状況調査
		H23. 9. 14	H23. 11. 18		亀山市長	工事に伴う一時捕獲・移動
		H23. 11. 9	H23. 12. 9		いなべ市長	工事に伴う一時捕獲・保護飼育
		H23. 11. 14	H24. 1. 20		三重県知事	工事に伴う一時捕獲・移動
		H23. 11. 14	H24. 1. 20	H24. 2. 20	大紀町長	工事に伴う一時捕獲・移動
		H23. 11. 16	H23. 12. 9	H24. 3. 30	いなべ市長	工事に伴う一時捕獲・飼育
		H23. 11. 16	H23. 12. 9	H24. 3. 6	三重県知事	工事に伴う一時捕獲・移動
		H23. 11. 29	H24. 1. 20		三重県知事	災害復旧工事に伴う捕獲・移動
		H23. 11. 29	H24. 1. 20		津市長	災害復旧工事に伴う一時捕獲・移動
		H23. 12. 1			三重県知事	災害復旧工事に伴う捕獲・移動
		H23. 12. 14	H24. 1. 20		三重県知事	災害復旧工事に伴う捕獲・移動
		H23. 12. 14	H24. 5. 18		三重県知事	災害復旧工事に伴う捕獲・移動
		H23. 12. 19	H23. 12. 28*		三重県知事	生息状況調査
		H23. 12. 26	H24. 2. 17		三重県知事	工事に伴う一時捕獲・保護飼育
		H24. 2. 1	H24. 3. 29		三重県知事	災害復旧工事に伴う一時捕獲・移動
		H24. 2. 1	H24. 5. 18		三重県知事	災害復旧工事に伴う一時捕獲・移動
		H24. 2. 28	H24. 4. 20		三重県企業庁長	工事に伴う一時捕獲・移動
H24. 3. 14	H24. 4. 20		三重県教育委員会	生息状況調査及び試料採取		
H24. 3. 15	H24. 4. 20		三重県知事	工事に伴う一時捕獲・移動		

④ 国指定史跡・名勝き損届

件名	届出日	き損日	届出者	き損内容
旧諸戸家住宅(六華苑)	H23. 9. 25	H23. 9. 22	桑名市教育委員会教育長	台風15号による壁の剥落
名勝諸戸氏庭園	H23. 9. 7	H23. 9. 4	財団法人 諸戸会理事長	台風12号に伴う強風による倒木等で山車蔵の軒瓦が落下
史跡王塚古墳	H23. 7. 26	H23. 7. 19	鈴鹿市長	台風6号により立木1本が幹途中から折損
史跡伊勢国府跡	H23. 7. 26	H23. 7. 19	鈴鹿市長	立木1本枯死及び台風6号により立木2本が幹途中から折損
史跡多気北畠氏城館跡	H23. 9. 12	H23. 9. 3~ H23. 9. 4	津市長	台風12号接近に伴う強風により立木6本が倒木
名勝三多気の桜	H23. 9. 9	H23. 9. 9	津市長	桜の枝幹折損
史跡松坂城跡	H23. 7. 1	H23. 6. 30	松阪市長	スプレーペンキによる落書き
	H23. 9. 21	H23. 9. 21	松阪市長	台風15号に伴う強風により樹木1本が倒木
名勝二見浦	H23. 9. 16	H23. 9. 4	伊勢市長	台風12号による一部棄損、参道舗装クラック等
	H23. 10. 26	H23. 9. 26	伊勢市長	襖橋一部破損、参道舗装剥離
	H23. 10. 13	H23. 10. 13	伊勢市長	夫婦岩前の海岸護岸が波浪の影響で一部崩壊

件名	届出日	き損日	届出者	き損内容
史跡御墓山古墳	H23.9.5	H23.9.5	伊賀市長	台風12号に伴う暴風雨により雑木2本が倒木
史跡旧崇広堂	H23.5.24	H23.5.20～ H23.5.22	伊賀市長	土壁及び垂木先端部の漆喰の剥落
	H23.9.5	H23.9.3	伊賀市長	台風12号によりモミノキ1本が倒木
名勝赤目の峡谷	H23.10.19	H23.9.28	名張市教育委員会教育長	台風12号、15号通過に伴うき損、歩道、流木等の堆積
史跡熊野参詣道（伊勢路風伝峠道）	H23.7.25	H23.7.20	熊野市長	台風6号による倒木に伴う古道の損傷
	H23.9.13	H23.9.4	熊野市長	台風12号による倒木及び古道の崩落。台風6号時の被害拡大
史跡熊野参詣道（伊勢路横垣峠道）	H23.11.1	H23.9.4	御浜町長	台風12号に伴う集中豪雨による山斜面及び古道の崩落
史跡熊野参詣道（伊勢路荷坂峠道）	H24.1.23	H23.9.4	紀北町教育委員会生涯学習課長	台風12号に伴う大雨による古道の欠損

⑤ 国指定史跡・名勝復旧届

件名	所有者	届出日	完了日	届出者	復旧内容
名勝二見浦	国土交通省、伊勢市ほか	H23.12.22	H24.3.2	三重県知事	護岸復旧
		H24.1.6	H24.3.26	伊勢市長	夫婦岩前参道、二見興玉神社裏参道
史跡旧崇広堂	伊賀市	H22.9.14	H23.5.25	伊賀市教育委員会教育長	床材補修等

⑥ 指定天然記念物滅失・き損届

件名	届出日	き損日	届出者	き損内容
多度のイヌナン自生地	H24.1.27	H24.2.10	桑名市教育委員会教育長	大雪による幹のき損（3本）
特別天然記念物オオサンショウウオ	H23.5.10	H23.5.4	伊賀市教育委員会教育長	岡田の現場の保護個体、サンショウウオセンターにて保護飼育中 ID:392-1450-0002-5831
	H23.9.6	H23.9.6	日本サンショウウオセンター理事長	野外個体の滅失
	H23.12.5	H23.12.5	日本サンショウウオセンター理事長	飼育個体（野外由来）の滅失
	H24.1.12	H24.1.5	三重県知事	保護個体の死亡（衰弱個体のため）
	H24.3.27	H24.3.7	日本サンショウウオセンター	保護個体の死亡（衰弱個体のため）
特別天然記念物カモンカ	H23.7.5	H23.7.2	尾鷲市教育委員会教育長	転落等の影響による衰弱が死因の原因と考えられる

⑦ 重要文化財き損届

件名	届出日	き損日	届出者	き損内容
旧賓日館	H23.9.26	H23.9.21	伊勢市長	台風15号による漆喰壁及び壁板の破損・雨漏り等

⑧ 重要文化財修理届

件名	所有・管理者	届出日	修理期間	修理内容
西方指南抄 親鸞筆附直門弟書写本	専修寺	H23.4.11	H23.5.12～H23.8.31	綴じ糸の取り替え・虫損補修
旧諸戸家住宅 附棟札2棟1枚	桑名市	H24.1.20	H24.2月中旬～H24.3.23	東日本大震災による破損箇所災害復旧

⑨ 重要文化財無償貸付

件名	所有者	申請者	承認日	貸付期間	貸付目的
三重県縄生庵寺塔心礎納置品 一括	国	朝日町歴史博物館長	H23.3.31	H23.4.1～ H24.3.31	朝日町歴史博物館の常設展示に展示するため

⑩ 重要文化財公開届出 (公開承認施設)

件名	所有・管理者	届出者	届出日	公開期間	公開理由
伊能忠敬関係資料 2,345点のうち2点	伊能忠敬記念館	朝日町歴史博物館長	H23. 9. 1	H23. 8. 3～ H23. 8. 28	平成23年度企画展「江戸時代の度案内—地図・絵図・名所図絵の世界—」に出陳
東寺百合文書(二万七千六十七通)のうち1通	京都府	齋宮歴史博物館長	H23. 11. 24	H23. 10. 8～ H23. 11. 13	平成23年度特別展「後醍醐—最後の齋王とその父—」
東寺百合文書(二万七千六十七通)のうち2巻					
古神宝類(阿須賀神社伝来)一括のうち1握	独立行政法人国立文化財機構				
四天王寺縁起(根本本/後醍醐天皇宸翰本)2巻のうち1巻	四天王寺				
伯家記録一括のうち1巻	大学共同利用機関法人人間文化研究機構				
兵範記(自筆本十九巻/古写本六巻)のうち1巻	国立大学法人京都大学				
吾妻鏡(北条本)1巻	独立行政法人国立公文書館				
紙本墨書後醍醐天皇宸翰御消息(有頼卿事)1幅	独立行政法人国立文化財機構				
紙本墨書花園天皇宸翰御消息(八月廿五日)1幅					
絹本着色騎馬武者像1幅					
今堀日吉神社文書(九百四十七通)のうち3通	日吉神社	朝日町歴史博物館長	H23. 11. 28	H23. 10. 29～ H23. 11. 27	平成23年度企画展「連歌と一揆—柿城の時代—」

⑪ 重要文化財公開許可申請 (県内施設、国許可による)

件名	所有・管理者	申請者	申請日	公開期間	公開理由
楽市楽座制札(永禄10年10月・永禄11年9月)2枚	円徳寺・岐阜市歴史博物館	松阪市教育委員会教育長	H23. 8. 2	H23. 10. 9～ H23. 12. 4	平成23年度後期特別展「氏郷の遺したもの」に出陳
京都府聚楽第跡出土金箔瓦10点	京都府埋蔵文化財調査センター				
梅月蒔絵文台1基	太宰府天満宮	学校法人皇學館理事長	H24. 3. 13	H24. 4. 29～ H24. 5. 26	皇學館大学創立百三十周年・再興五十周年記念特別展「神社名宝展—参り・祈り・奉る—」
幣殿及び渡殿(四棟)、南高蔵、北高蔵、撰社大海神社幣殿及び渡殿、撰社大海神社西門、末社招魂本殿(旧護摩堂)の内末社招魂本殿(旧護摩堂)附 住吉松葉大記 梅園惟朝編 22冊	住吉大社				
木造神像 男神坐像二の内老年相1軀	松尾大社				
類聚国史 巻第一、第五2巻	石清水八幡宮				
石清水八幡宮文書(三百五十巻、二十八冊、二十六通、二鋪)の内4巻2幅					
八坂神社文書(二千二百五通)の内「太政官符」(巻第十)1巻	八坂神社				
紙本着色祇園社絵図隆円筆1幅					

件名	所有・管理者	申請者	申請日	公開期間	公開理由
木造舞楽面七面の内新鳥蘇 1面	春日大社	学校法人皇學館理事長	H24. 3. 13	H24. 4. 29～ H24. 5. 26	皇學館大学創立百三十周年・再興 五十周年記念特別展「神社名宝展 ―参り・祈り・奉る―」
竹虎双雀方鏡1面					
日本書記（紙背和歌懐紙） 1巻	熱田神宮				
御花圓天皇宸翰御消息1幅	真清田神社				
木造舞楽面十二面の内 1面	多度大社				
銅鏡三十面の内4面	神宮（神宮文 庫）				
皇太神宮儀式帳残巻1帖 等由気太神宮儀式帳1巻	神宮（神宮徴古 館）				
金銅透彫金具1枚					

⑫ 重要文化財公開許可申請（県内施設、県内移動のため県許可による）

件名	所有・管理者	申請者	申請日	公開期間	公開理由
紙本著色善信上人絵詞伝 （詞書覚如筆）3巻	専修寺	公益財団法人岡田文化 財団理事長 パラミタ ミュージアム館長	H24. 2. 2	H24. 3. 4～ H24. 4. 16	パラミタミュージアム開館10周年 記念特別企画 真宗高田派本山専 修寺開山聖人750回遠忌報恩大法 会記念「高田本山の宝物と文化財 展―信仰とその証―」
絹本著色阿弥陀三尊像 1 幅					
絹本著色阿弥陀三尊像 1 幅					
紙本淡彩歌仙像 3幅					
専修寺聖教 2巻、1冊、 1幅					
紙本墨書水鏡 上中下 3 帖					
親鸞聖人消息 5通					
紙本墨書後陽成天皇御宸翰 （伏見殿宛）1巻					
専修寺文書 4巻、1幅、 3通					
観無量寿経（後柏原天皇宸 翰）1帖					
木造阿弥陀如来立像 1軀	善教寺				
木造薬師如来坐像及両脇侍 像 3軀	光善寺				

⑬ 重要文化財現状変更許可申請

件名	届出者	申請日	許可日	完了日	申請内容
旧松坂御城番長屋	合資会社 苗秀 社	H23. 10. 4	H23. 10. 17	H24. 6. 30	小屋（指定外）及び横垣の撤去、横垣の 補植
旧松坂御城番長屋	個人	H23. 10. 26	H23. 11. 7	H24. 1. 24	横垣の一部撤去及び復旧

⑭ 国登録文化財現状変更許可申請

件名	届出者	届出日	受理日	完了日	変更内容
旧広野家住宅（角屋）主屋	鳥羽市長	H23. 6. 30	H23. 8. 4		屋根葺き替え及び外壁の修理復元

(2) 県指定文化財現状変更等

① 県指定史跡及び名勝等現状変更

件名	所有者	申請(協議)日	許可(同意)日	完了日	申請者	変更理由
史跡桑名城跡	桑名市、宗教法人	H23.12.16	H24.1.6	H24.3.31	個人	木製時計台撤去
史跡縄生廃寺	個人	H24.1.31	H24.3.7		朝日町教育委員会教育長	竹伐採
名勝伊奈富神社庭園	伊奈富神社	H23.12.9	H23.12.20		伊奈富神社宮司	名勝の主たる構成要素である七島池の現状調査
史跡旧亀山城多聞楼	亀山市	H22.12.24	H23.1.6	H23.7.14	亀山市長	石垣修復整備等工事
		H23.5.13	H23.5.20	H23.6.30		復元整備工事
		H23.9.7	H23.9.9	H23.11.30		多聞櫓基礎発掘調査
史跡津城跡	津市		H23.9.15		津まつり実行委員会会長	テント設置*
史跡及び名勝専修寺庭園	宗教法人専修寺	H22.12.20	H23.1.18	H23.3.15	宗教法人専修寺代表役員	防犯・防災施設設置工事
史跡田丸城跡	玉城町	H23.10.11	H23.10.21	H23.10.26	国土交通省土地・建設担当局地籍整備課長	補助基準点の設定
		H23.1.11	H23.2.2		玉城町長	橋梁整備等工事
		H23.12.1	H23.12.2			橋梁整備等工事(計画変更)
		H23.12.14	H23.12.19	H24.1.31	玉城町にぎわいまちづくり実行委員会委員長	仮設建物の設置
名勝宮川堤	国土交通省他	H23.6.23	H23.7.23		国土交通省三重河川国道工事事務所長	防築堤、樹木伐採等(H20期間延長及び工事変更)
史跡鳥羽城跡	鳥羽市	H23.6.10	H23.6.10	H23.11.30	鳥羽市長	範囲確認調査、整備
		H23.9.6	H23.9.12			範囲確認調査、整備(追加)
		H24.1.31	H24.2.6			H24.3.5
史跡水車谷鉱山跡	浦島観光ホテル株式会社	H23.7.19	H23.7.22	H23.12.22	熊野市長	竈跡保存施設改修

\*は市許可

② 県指定天然記念物現状変更

件名	所有者	申請日	許可日	完了日	申請者	変更理由
アイナシ	府南寺	H23.3.14	H23.3.24	H23.4.28	愛知県立大学情報科学部 研究員	DNAサンプル採取
池ノ谷のモリアオガエル繁殖池	個人	H23.1.11	H23.1.17	H23.6.6	産業技術総合研究所 研究員	ボーリング調査、堰き止め湖の堆積物の調査
おおだいがはらさんしょううお		H22.10.5	H22.10.5	H23.12.22	三重県知事	治山工事に伴う捕獲・移動
		H23.4.22	H23.4.22	H23.12.22	三重県知事	工事に伴う一時捕獲・保護飼育(H22年10月許可期限延長)
		H23.7.21	H23.8.4	H23.12.13	近畿中国森林管理局	生息業況調査
奥山愛宕神社のブナ原生林	奥山愛宕神社	H23.6.1	H23.6.29		近大高専 教授	環境調査等
国津神社の櫨	国津神社	H24.1.10	H24.2.18	H24.3.30	宗教法人 国津神社	大枝除去、ワイヤー張り替え等による樹勢回復



件名	所有者	申請日	許可日	完了日	申請者	変更理由
地蔵大マツ	西玉垣町自治会	H24. 3. 5	H24. 3. 6	H24. 5. 1	西玉垣町自治会	土壌改良、有機堆肥等を施肥
蓮のムシトリスミレ群落	飯盛生産森林組合	H23. 4. 21	H23. 4. 22		三重県教育委員会事務局	DNAサンプル採取
和具大島暖地性砂防植物群落	和具八雲神社	H23. 6. 27	H23. 7. 12		自然ふれあい推進協議会	観察会の実施
		H23. 7. 15	H23. 7. 19		志摩市教育委員会	生育状況調査
		H23. 8. 16	H23. 8. 24	H23. 12. 20	志摩半島野生動物研究会	移入種除去
		H24. 1. 30	H24. 1. 31		三重自然誌の会長	総合調査
		H24. 2. 21	H24. 2. 23		中部地方環境事務所	環境整備（ドブネズミ駆除）
		H24. 3. 6	H24. 3. 13		志摩半島野生動物研究会	移入種除去

③ 県指定史跡・名勝・天然記念物き損届

件名	届出日	き損日	届出者	滅失内容
史跡大河内城跡	H23. 10. 28	H23. 10. 5	個人	土砂の崩落
	H24. 2. 23	H24. 1. 20	大河内町自治会長	アルミ支柱設置による掘削
史跡鳥羽城跡	H23. 6. 10	H23. 6. 5	鳥羽市長	大雨による法面崩落
史跡城之越遺跡	H23. 9. 6	H23. 9. 3	伊賀市長	台風12号によるコナラの転倒
天然記念物奥山愛宕神社のブナ原生林	H23. 10. 11	H23. 9. 4	奥山愛宕神社	台風による幹の折損、転倒

④ 県指定有形文化財現状変更許可申請

件名	申請者	申請日	許可日	完了日	変更内容
旧三重県第三尋常中学校校舎1	三重県立上野高等学校長	H23. 5. 24	H23. 6. 8	H24. 2. 16	開かれた学校づくりの一環とした改修工事（床面補強等）
近長谷寺本堂1棟	宗教法人近長谷寺	H23. 6. 1	H23. 7. 11	H23. 12. 27	国補事業に伴う防火・防災施設工事
御城番屋敷土蔵1棟	個人	H24. 1. 25	H24. 2. 1	H24. 2. 20	床面・壁面に保護用パネルの設置

⑤ 県指定文有形文化財修理届

件名	所有管理者	届出日	受理日	完了日	修理内容
馬形埴輪（石薬師東古墳群63号墳出土）	三重県埋蔵文化財センター	H23. 4. 11	H23. 4. 20	H23. 10. 11	経年劣化による接合・復元箇所修理
旧三重県第三尋常中学校校舎	三重県	H23. 11. 30	H23. 12. 2	—	瓦のずれ、樋の老朽化による雨漏りの修理
	三重県	H24. 1. 17	H24. 1. 23	H24. 3. 21	瓦修理に使用する砂漆喰が冬期に固まらないため、樋のみ修理に変更
旧諸戸家住宅（六華苑）6棟	桑名市	H24. 1. 20	H24. 2. 3		番蔵棟と旧高須御殿を結ぶ廊下部分北面壁剥落の修理
観音寺仁王門	宗教法人 観音寺	H24. 3. 10	H24. 3. 13	H24. 6. 31（予定）	門扉軸受石破損及び軸受金物腐食の修理

⑥ 県指定文化財所在場所の変更（元の所在場所に復する場合）

件名	所有管理者	変更場所	届出日	変更期間	変更理由
三重県行政文書11,643点のうち2点	三重県	三重県立博物館	H23. 5. 19	H23. 5. 20～H23. 5. 23	写真撮影のため

件名	所有管理者	変更場所	届出日	変更期間	変更理由
三重県行政文書 11,643点のうち538点	三重県	JFE三重テックサー ビス株式会社内	H23.5.20	H23.5.30～ H24.3.23	マイクロ写真撮影等業務を 委託
土偶（粥見井尻遺跡出 土）2点	三重県埋蔵文化財 センター所長	松阪市文化財セン ター	H23.5.23	H23.7.12～ H23.9.6	「そうだったのか！！櫛田 川～遺跡で学ぶ人びとの暮 らし～」に出展
一色町の木造能面41面 附 能装束54点・小道 具類22点・鏡板類7点 のうち能面24面	一色町能楽保存会	パラミタミュージ アム	H23.5.1	H23.6.10～ H23.6.19	「一色に伝わる能面と能装 束展」に出展
林コレクション萬古焼 53点のうち27点	四日市市立博物館	四日市市文化会館	H23.5.30	H23.6.10～ H23.7.31	「古萬古展」に出展
磨製石斧製作関係資料 一括（宮山遺跡出土） 121点のうち7点	三重県埋蔵文化財 センター所長	三重県埋蔵文化財 センター嬉野分室	H23.6.14	H23.6.25	出前講座で使用
宇流富志禰神社能・狂 言面45面のうち1面	宇流富志禰神社	アドバンスコープ ADSホール	H23.7.11	H23.8.6	「観阿弥創座の地 なばり 夏能」での上演に使用
絹本阿弥陀二十五菩薩 来迎図 1幅	深正寺	龍谷大学 龍谷 ミュージアム	H23.7.11	H23.7.29～ H23.10中旬	龍谷ミュージアム開館記念 「釈尊と親鸞」展に出展
鳥居古墳出土押出仏・ 埴仏 8点	三重県立博物館	奈良県立橿原考古 学研究所附属博物 館	H23.7.20	H23.9.26～ H23.11.28	秋期特別展「仏教伝来」に 出展
一色町の木造能面41面 附 能装束54点・小道 具類22点・鏡板類7点 のうち能面2面	一色町能楽保存会	能面制作 後藤祐 自工房	H23.7.8	H23.7.15～ H23.12.25	複製品を製作するため
土偶（粥見井尻遺跡出 土）2点	三重県埋蔵文化財 センター所長	栃木県立博物館	H23.8.17	H23.9.13～ H23.11.20	栃木県立博物館企画展「土 偶の世界―縄文人のこころ ―」に出展
木造親鸞聖人坐像 1 軀	個人	東京国立博物館 平成館	H23.9.28	H23.10.12～ H23.12.20	「法然と親鸞 ゆかりの名 宝」へ出展
三重県行政文書 11,643点のうち244点	三重県	山路工業株式会社 内	H23.10.13	H23.11.1～ H24.3.26	マイクロ写真撮影等業務を 委託
雲出島貫遺跡中世墓出 土品36点のうち17点	三重県埋蔵文化財 センター所長	兵庫県立考古博物 館	H24.2.27	H24.4.9～ H24.7.6	兵庫県立考古博物館特別展 「清盛と日宋貿易」に出展
初期須恵器・韓式系土 器（六大A遺跡出土） 107点のうち2点	三重県埋蔵文化財 センター所長	大阪府立近つ飛鳥 博物館	H24.2.27	H24.4.10～ H24.7.20	大阪府立近つ飛鳥博物館平 成24年度春季特別展「王と 首長のまつり」に出展
木造薬師如来坐像 1 軀	見徳寺	見徳寺	H24.3.6	H24.3.20	法要のため

⑦ 県指定文化財所在場所の変更

件名	所有管理者	変更場所	届出日	変更年月日	変更理由
一色町の木造能面41面 附 能装束16件54点 小道具類9件54点 鏡 板類1件7点	一色町能楽保存会 会長	伊勢市一色町	H23.5.23	H23.5.3	所有者である保存会の会長 が交代したため
紙本墨書大般若経 599帖	片田自治会	志摩市志摩町片田	H24.1.20	H24.1.24	建物の老朽化が進んでいる こと及び管理上の問題が大 きくなったため

⑧ 県指定文化財所有者変更

件名	旧所有者 旧管理団体	新所有者 新管理団体	変更日	届出日	受理日	変更理由
紙本墨書佐藤文書58通 谷川士清関係資料14件22点 附 谷川順端(義章)書状など6通 本居宣長自筆書状90通 本居宣長書状4卷89通 賀茂の真淵書状案1巻1通	財団法人石水会館	公益財団法人石水博物館	H23.5.26	H23.5.26	H23.5.26	公益移行認定にかかる名称変更および新博物館オープンによる
一色町の木造能面41面 附 能装束16件54点 小道具類9件54点 鏡板類1件7点	一色町能楽保存会 会長	一色町能楽保存会 会長	H23.5.3	H23.5.23	H23.5.25	所有者である保存会の会長が交代したため

⑨ 県指定有形文化財公開届(県指定文化財公開承認施設による)

件名	所有者	届出者	届出日	公開期間	公開理由
紙本墨書安養寺文書8幅の内、北島満雅御教書1幅	安養寺	斎宮歴史博物館	H23.11.24	H23.10.8~ H23.11.13	平成23年度特別展「後醍醐天皇一最後の斎王とその父」に出品

⑩ 県指定文化財等の撮影・掲載許可等

件名	所有者	申請者	申請日	許可日	使用目的
三重県水産図解	三重県	三重テレビ放送株式会社	H23.5.17	H22.5.18	三重テレビワイドニュースにてカツオ漁の昔の様子を紹介
三重県水産図解	三重県	株式会社たきC1	H23.6.13	H23.6.14	社団法人中部経済連合会・会員向け機関誌『中経連-CENTRAL JAPAN』2011年7月号に掲載
三重県水産図解	三重県	株式会社ホーボーズ	H23.6.15	H23.6.17	東海テレビ番組「西川きよしのご縁です!三重・志摩市編」で使用
三重県水産図解	三重県	読売テレビ放送株式会社編成局制作センター	H23.6.24	H23.6.27	読売テレビ制作番組『大阪ほんわかテレビ』「話のネタ」コーナーで使用
三重県水産図解	三重県	東海大学出版会	H23.6.28	H23.6.30	『旅するウナギ 一億年の時空をこえて』に掲載
三重県水産図解	三重県	個人	H23.6.29	H23.7.1	自費出版『鯖のはなし』に掲載
三重県水産図解	三重県	株式会社フラジャイル	H23.7.4	H23.7.5	TBSテレビ「噂の!東京マガジン」で使用
三重県水産図解	三重県	株式会社ノンプロダクション	H23.8.15	H23.8.22	テレビ東京「たけしのニッポンのミカタ」で使用
三重県水産図解	三重県	あいち知多農業協同組合	H23.8.26	H23.8.29	JA発行の「あぐりっ子」(広報誌)に掲載
三重県水産図解	三重県	株式会社テイクス	H23.9.2	H23.9.7	三重テレビ「ええじゃないか。」で使用
三重県水産図解	三重県	株式会社日企	H23.10.12	H23.10.13	日本テレビ「ザ!鉄腕!DASH!!」(11月6日放送分)で使用
三重県水産図解	三重県	株式会社日企	H23.10.12	H23.10.13	日本テレビ「ザ!鉄腕!DASH!!」(10月23日放送分)で使用
木造観音菩薩像	個人	クラブツーリズム株式会社	H23.10.31	H23.11.1	会員誌パンフレット「仏像特集」に掲載
三重県水産図解	三重県	株式会社小学館出版局	H23.11.7	H23.11.11	『日本の歳時記』に掲載

件名	所有者	申請者	申請日	許可日	使用目的
絹本著色兼好法師像	個人	株式会社ウィル	H23.12.12	H23.12.12	『絵で見てわかる はじめての古典 第4巻 徒然草』（株式会社学研教育出版）に掲載
三重県水産図解	三重県	日本文教出版株式会社	H23.12.7	H23.12.9	文部科学省「学びのイノベーション事業（情報通信技術活用実証研究）〔小学校デジタル教材の研究開発〕」に使用
三重県水産図解	三重県	ライターハウス風望舎	H24.1.16	H24.1.16	小冊子『海女のまち相差』に掲載
粥見井尻遺跡	三重県	株式会社童夢	H24.2.14	H24.2.15	ポプラ社発行「日本全国ナンバーワン図鑑」に掲載
三重県水産図解	三重県	三重県立熊野古道センター	H24.2.25	H24.2.29	企画展「熊野灘の海運 江戸期～明治期の廻船を中心に」の展示パネル及び解説パンフレットに掲載
「二見郷七ヶ村明細図部分」『三重の近世城郭』	個人	伊勢市教育委員会	H24.2.24	H24.3.15	伊勢市教育研究所イントラネットに掲載
「度会・多気山村」民俗調査員『度会・多気山村調査』ほか4点	個人	三重県生活・文化部	H24.3.12	H24.3.13	『三重県史』別編（民俗）に掲載

#### 4 文化財の公開・普及

##### (1) 文化財関係の受賞（受賞時の役職）

教育功労表彰（教育委員会表彰）

文化功労 川添 護 氏（桑名市文化財保護審議会委員）

地域文化功労者表彰（文部科学大臣表彰）

文化財保護 佐々木 一 氏（菰野町郷土史家、菰野町文化財調査委員）

地域伝統文化功労者表彰（公益財団法人伝統文化活性化国民協会表彰）

土谷 喜八郎 氏（一色町能楽保存会名誉会長）

##### (2) 三重県文化財講習会（第29回）

目的 文化財保護に携わっている文化財所有者、管理者、三重県文化財保護指導委員、市町文化財保護関係委員、文化財保護行政担当者等を対象として、文化財保護に関する知識と技能等の研修を行い、資質の向上を図るとともに、文化財の保存と活用の強化に資する。

テーマ 『文化財の保護と継承～地域の伝統文化を後世に～』

主催 三重県教育委員会

三重県指定文化財等所有者連絡協議会

開催日 平成23年12月13日（火）

場所 三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」2階 セミナー室A

参加者 60名

内容 講演 「地域祭礼の継承と保護」

文化庁文化財部伝統文化課 主任調査官 菊池 健策

報告 「三重県内の無形民俗文化財の現状と課題

～担い手と芸能の視点からみた継承について～

皇學館大学 非常勤講師 前田 憲司

報告 「災害時における文化財レスキュー～民俗資料を中心に～」

三重県生活・文化部 新博物館推進室 門口 実代

(3) 第53回近畿・東海・北陸ブロック民俗芸能大会

趣 旨 近畿・東海・北陸ブロック 12 府県内に伝承されている民俗芸能のうち、無形民俗文化財に指定されるなど、価値が高いものについて特別公開し、各保存団体の伝承活動の活性化をはかるとともに、伝統文化への関心を広く高めることを目的とする。

主 催 第53回近畿・東海・北陸ブロック民俗芸能大会実行委員会

後 援 文化庁、第26回国民文化祭京都府実行委員会、京都府教育委員会、久御山町、久御山町教育委員会

協 賛 全国民俗芸能保存振興市町村連盟、(公財) 祇神会、京都府文化財所有者等連絡協議会

開 催 日 平成23年11月20日(日)

会 場 久御山町中央公民館

・出演演目 上狛の精霊踊、東一口の双盤念仏(京都府)、越前万歳(福井県)、小雀獅子(岐阜県)、明日の稚児舞(富山県)、水口曳山祭の水口囃子(滋賀県)、菅生のおかけ踊り(奈良県)

(4) 文化財保護強調週間行事(平成23年11月1日～7日 ※近接期間の事業を含む)

		県	市	町	その他	合計
実施自治体件数		1	7	2	2	12
実施行事数	文化財講座・シンポジウム等	1	1	0	0	2
	伝統芸能発表会等	0	1	1	0	2
	文化財めぐり	0	0	0	0	0
	文化財の現地公開	0	2	0	1	3
	博物館等での文化財の展示	4	8	3	0	15
	文化財保護功労者の表彰等	0	0	0	0	0
	その他	0	3	0	1	4

(5) 文化財防火デー関連防火運動実施状況

(平成24年1月26日 ※防火デー以外の日に実施したものを含む)

	実施件数			
	防災訓練	消防設備点検	防災指導	広報活動等
県	2	1	0	2
市	14	14	13	27
町	10	13	10	19
計	26	28	23	48

(6) 文化財保護の組織(平成23年度)

社会教育・文化財保護室 室長 野原宏司

有形文化財グループ

副室長 河みどり 主幹 竹田憲治 主幹 上野 勉 主査 柴山圭子 技師 角正淳子

記念物・民俗文化財グループ

副室長 上村安生 主幹 中川 明 主査 小濱 学 主査 中野 環 主査 原田恵理子

技師 伊藤文彦

# 三重県内 国・県指定文化財等文化財数

平成24年3月31日現在

種 別		国	県	計
重要文化財    有形文化財	建造物	23	43	66
	絵画	19	37	56
	彫刻	66	108	174
	工芸品	17	56	73
	書跡・典籍・古文書	45	53	98
	考古資料	10	29	39
	歴史資料	4	5	9
無文化財 形財	工芸技術	1	1	2
	芸能	0	1	1
民俗文化財	無形民俗文化財	8	34	42
	有形民俗文化財	1	25	26
記念物	特別史跡	1	—	1
	特別天然記念物	2	—	2
	特別名勝及び天然記念物	1	—	1
	史跡	36	71	107
	史跡及び名勝	0	2	2
	史跡及び天然記念物	0	0	0
	名勝	6	8	14
	名勝及び史跡	1	0	1
	名勝及び天然記念物	0	1	1
	天然記念物（地域を定めず）	15	4	19
	天然記念物	21	75	96
天然記念物及び名勝	1	1	2	
小 計		278	554	832
伝統的建造物群保存地区（選定）		1	—	1
文化財の保存技術		0	0	0
記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財（選択）		15	10	25
重要文化的景観（選定）		0	0	0
登録文化財		115	—	115
合 計		409	564	973

（国の古文書には国宝3、考古資料には国宝1を含む）

## 三重県の文化財保護 —平成23年度—

・発行／2012.11

・編集／三重県教育委員会

・印刷／合資会社 黒川印刷

古紙配合率は100%、白色度80%